

【九死一生！】
「借金ダルマ」からの大復活！音源
&
【面目躍如！】電通辞めて、年収5倍！
音源セット

セミナーにご参加下さった方ならびに
音源をお聴き下さった方からの
ご感想集

甲子園の名将は何人かいるかもしれませんが、人の変化変容に関する名将は少なくとも鮎谷さん以外には思い浮かびません。そういった意味では、他に類を見ず、自らの成長の定点観測ができるこの音源は本質的に非常に価値があるものだと思います。

鮎谷様、
船津様、
中田様、

今回も大変素晴らしい音源をありがとうございました。

船津さん音源では、アプリの前の OS としての「熱を持つこと」と、「大量行動すること」の大切さを学ばせて頂きました。音源では、船津さんの数年に亘る軌跡が赤裸々に語られており、ご本人から紡ぎ出された一つ一つの言葉が、自分の内面をじわじわと温め、やる気を高めてくれる。そんな感覚を覚えました。

ご本人から語られた言葉が持つエネルギーは、書籍によるそれとは比べ物になりません。そういった意味では、この音源を何回も聞きながら、原点に立ち返っていかうと考えています。

そして、中田さん音源においては、成長の定点観測として活用できる音源。という感想を抱きました。本音源では、鮎谷さんが「という感覚はありませんか」という質問を何回もされています。そして、多くの質問に対し、中田さんが「分かります」と答えられています。抽象的なやり取りであるにも関わらず、阿吽の呼吸で話が進んでいく。それがなぜか考えると、お二人が同じ方向を向いているから。だと考えています。

違う表現をすると、「すごい人になる」という同じ Being 目標をお持ちだからこそ（↑これはあくまでも当方の仮定ですが。。）その目標に辿り着くまでに通る道のりを振り返りながら、抽象的な会話ができるのだろう、と考えています。

とするならば、本音源を定期的に聞き、どこまで共感できるかを振り返っていけば、自らの成長の度合いを定量的に評価できるのではないかと思いまするのです。ところで、この時、定点観測をするためには、それぞれのタイミングで得るであろう「気づき」、「学び」、「身体感覚」といったものを言語化しておかなければいけません。

名選手が名監督にあらず、という言葉がありますが、自らの成長の過程というのは、事後的に振り返ろうとしても思い出せないことが多いのです。しかし、本音源では、鮎谷さんが一切の淀み無く、適切な質問を重ねなが

■当音源（船津さん&中田さんインタビュー音源）はこちらからお求めいただけます■

<https://form.os7.biz/f/eefd2229/>

ら、話が進んでいく。

つまり、鮎谷さんは Being 目標にたどり着くまでの過程を、明確に言語化されていると思われるのです。（Being 目標は人によって違うと思いますが、抽象度が高い目標という意味では、ある程度同じ内容に収斂していくと勝手に考えております。。）甲子園の名将は何人かいるかもしれませんが、人の変化変容に関する名将は少なくとも鮎谷さん以外には思い浮かびません。そういった意味では、他に類を見ず、自らの成長の定点観測ができるこの音源は本質的に非常に価値があるものだと思います。

改めまして今回も素晴らしい音源をありがとうございました！

（株式会社 CODOR 代表取締役 大橋亮太 様）

今回の音源は、毛虫のままウジウジしている、もしくは変わろうとしてサナギのまま変化しきれない自分にとっては「鮎谷式」はこう活用するんだよという先輩合格者の声のようで、非常に参考になりました。今後の行動の支えになる音源です

鮎谷さま
船津さま、中田さま
セカンドステージの皆さま

お世話になっております。K です。

この度も自分にとって実りの多い音源のご提供ありがとうございます。
稚拙な内容で恐れ入りますが感想をお送りいたします。

今回は鮎谷さんの音源を実際に活用されている方の声を聞くことで、自分の中のロールモデルを増やしたいという思いから購入いたしました。

全編通して聞いた感想としては、買ってよかったという思い以上に自分の頭をガツンとやられました。自分は約 4 年前に日記放談会に参加したのがコンテンツ購入の始めですが、そこから毛虫のままウジウジしていたのかという事実に自分の不甲斐なさを感じました。

付き合う人や環境は変わっていても、そこそこのレベルに安住して、ぬくぬくと気持ちいいところで休息していたなと。今回の音源はそこから抜け出そうとも抜けきれないところにいた自分に対して、一歩踏み出す勇気を与えてくれました。

どうしようと思うだけで思考停止になりそうな状態から抜け出した船津さんの事例や自分のはるか彼方に自分の目標を置き、環境を整えることで自分を緩まずしつめる中田さんの事例をインプットすることで、自分のこれからの行動に伴走者を得た感じです。

変化を起こし続けている人の環境に身を置くことが変化変容の最短の道ではあると理解しています。その方々との接点を探すよりも、手元にある音源の数々を在宅勤務や家事をするときの BGM として流して、常に鮎谷さんの思考を浴びている状態にします。

これも中田さんの音源を聞くことで、そんなこともやってなかったと気づくことができました。

ありがとうございます。

中田さんの謙虚さが自分の脳裏にしっかりと刻まれました。
目標に向けて大量行動にしているにも関わらず、天狗になることなく

■当音源（船津さん&中田さんインタビュー音源）はこちらからお求めいただけます■

<https://form.os7.biz/f/eefd2229/>

自分はまだまだという姿勢。

これも自分の目標に対して実際に行動されている方がイメージできているからなのか。目標がはっきりとイメージできているからこそ、現状の自分はまだまだという思いがわく。

目標をしっかりと見据えられているからこそそんなもんでいいのかという思いが中田さんご自身を動かされているのかとも感じました。

今回の音源は、毛虫のままウジウジしている、もしくは変わろうとしてサナギのまま変化しきれない自分にとっては「鮎谷式」はこう活用するんだよという先輩合格者の声のようで、非常に参考になりました。今後の行動の支えになる音源です
ありがとうございます。

(K. T 様)

本当にためになりましたし、こういった物語は本当に広く多くの方に聞いていただくことによって、今自信をなくしている人であったりとか、絶望を持っている人であったりとか、くすぶっている人を、大いに勇気づける物語だと感じました。

鮎谷さん、こんにちは！

今回は、購入させていただいた音源についての感想を記載させていただきます。

中田さん、船津さんお二人の、人生が変わった物語について音源を聞かせていただいて、自分自身たくさんの気づきがありました。

中田さんの物語では、自分に通ずるところもたくさんありました。

中田さんご自身がどのように自分を変えていったのか。

その芋虫からさなぎに変わって、さなぎから蝶に飛躍していくその内面のプロセスを起こすためにどういった努力を日々積み重ねてきたのか。そこにはやっぱり膨大な努力、音源をたくさん聞いたり、文章を書いたり、その考えをまとめたりという、今自分もやっている努力を、ものすごい熱量で続けてこられてきたんだなと感じました。

中田さんの音声インタビューを聞いて、自分の大きな学びになったなと思うことは、やっぱり、その道で結果を出したり、人生を大きく変える方は、人生のあるタイミングで、「狂ったように努力する」時期があるということです。

言葉が悪いかもしれませんが、狂人のように一心不乱に努力を積み重ねていく。「自分が忘れていたことだなあ」と、改めて感じました。

自分の人生を振り返ってみると、社会人になった頃は、朝から夜中の1時、2時まで一心不乱に働いて、家に帰ってから自分の知識を身につけるため、スキルアップをするために本を読んだり、仕事の内容をまとめたり、土日もだいたい8時間ぐらいは自分の能力を高めることに時間もエネルギーも使ってたことを思い出しました。

こういった努力は、人生のすべての期間でできるわけではないとは思いますが、新たな事業を作るとか、新しいチャレンジをするときには、こういう次元の努力が必要だよなと、改めて感じさせられました。

おそらく年齢が近いということもあり、非常に親近感を持ってお話を聞かせていただきました。自分の日々の努力が、まだまだ中田さんに及んでいないとい

■当音源（船津さん&中田さんインタビュー音源）はこちらからお求めいただけます■

<https://form.os7.biz/f/eefd2229/>

ところで自分を奮起させる良い栄養剤になったように感じました。

また、船津さんのインタビューからは、本当にどん底から這い上がってきた劇的なストーリーに心を動かされました。

自分が船津さんのようにすごい厳しい環境に置かれているのかというと多分そうではなく、恵まれた環境にいると強く感じました。

船津さんが大きな失敗をされた時に命を断とうとまで思われて、そのどん底から這い上がって、今そのサラリーマンとしてお仕事を続けられながら、副業で自らプログラミングなどを教える事業をされて、会社員としての給料と同じくらいの収入を得られたということは、間違いなく劇的な変化。

自分自身もこれから変化、より上の世界を目指していきたいというところで、非常に勇気づけられる物語だったと思いますし、こういうふうに変わった人がいるんだという事実が自分の行動を促すガソリンになってくれるなということを感じました。

身近なこういった物語を聞くことで、やっぱりリアルな事例に触れて、モチベーションが高まるというのはもちろんありますしあらためて、自分の見えないところで頑張っている人がたくさんいるんだという事実を思い出すと、そういったところに思いを巡らせる良いきっかけになったなと感じております。

今回は貴重なコンテンツを提供をいただき、ありがとうございました。

本当にためになりましたし、こういった物語は本当に広く多くの方に聞いていただくことによって、今自信をなくしている人であったりとか、絶望を持っている人であったりとか、くすぶっている人を、大いに勇気づける物語だと感じました。

(株式会社 C-links 代表取締役 高江渕 亮 様)

船津さんや鮎谷さんのような本当の意味での修羅場をまだ経験したことの無い私ですが、この度のコロナ禍でパーソナルトレーナーとしての活動場所が制限され、そもそもパーソナル＝マンツーマンのリアル対面による指導を見直さざるをえなくなった現状を、この度のインタビュー音源によってマイナスに捉えるどころか、プラスに捉えるきっかけとさせていただきました。

※船津さん音源のご感想です。

鮎谷さん、船津さん、中田さん

この度の音源では、多大なる気づきと感情揺さぶる体験談のご開示、本当にありがとうございました！

お二人分の感想ですと、（お伝えしたいことが多く）非常に長くなってしまいますので、まずは船津さんの体験談の感想からです。

実は私、この度の船津さんが年間プログラムで衝撃の告白をされた 2019 年 1 月が、まさに年間プログラム参加の初日時でした！

しかも船津さんが、午後に衝撃の告白をされる前のお昼ご飯を（たまたまセミナー会場の席が隣だったこともあり）一緒にしており、それと全く同じ告白をされ、ドン引きした（笑）ことを昨日のこのように覚えています。

当時はまだ年プロについて右も左も分からない状況だったので、いきなりそういった話をされて正直、ヤバい人たちの集まる場に来てしまったものだと辟易しました。（苦笑）

（実際は多種多様のバックボーンながらも、皆さん本当に気さくな方々でした。）

当時の船津さんはそれまでの年プロも参加したりしなかったりで、状況としては（この度の音源インタビューのとおり）投資関係で様々なことをやらかしてしまった上に、年明けの FX の暴落で、まさにどん底状態だったものと思われます。

しかしまさにその年プロの日をどん底の最下点とされ、そこから現在に至るまで不死鳥のごとく這い上がってこられたのです！

その理由はいくつかあると思いますが、年プロの場にてご自身の状況をありのままに告白されたこと、それを受けて百戦錬磨の鮎谷さんが、（内心は戸惑っておられたかもしれませんが）視野狭窄になっている現状から、もっと俯瞰して見ることの大切さを（感情的になることなく）淡々と説かれたこと、さらにその後の参加メンバーの方々の温かいフォローあったることだと推察します。

船津さんと中田さんは、この度インタビューをされた受講生におきましても、対

■ 当音源（船津さん＆中田さんインタビュー音源）はこちらからお求めいただけます ■

<https://form.os7.biz/f/eefd2229/>

局となるような立ち位置で捉えられているかも知れませんが、お二人に共通して言えるのは、ともにご自身の現状を冷静に見つめることができ、その心境を表現力巧みに言語化する能力に、非常に優れている点です。

(これは年プロご参加の皆さんはもとより、鮎谷さんのメルマガ読者さんだからこそかも知れません。)

船津さんは、目標に向けて邁進する中で、ともすれば現状に引き戻され、落ちてしまいそうになったりする心情を、本当に素直に吐露されていて、だからこそ我々年プロのメンバーみんなが応援していたのではないのでしょうか？

また、毎月の発表において必ず現状の報告と、これからの方向性を発表されることによって、それこそ衆人環視の場をうまく利用され、おそらく毎月のその日をご自身の基準日として、(報告しなければならぬゆえに)日々コツコツと蝶に変わる前の蛹運動をされていたのだと考えます。

この度のインタビューにて鮎谷さんは、船津さんという一個人に焦点を当て、あまりにも赤裸々なインタビューをされていましたが(笑)、まさにそれが聞くものにリアリティーと臨場感を与え、さらにそこから抽象度を上げて、およそ変化変容するために必要な過程を解説されたり、意思決定基準や目標設定、とにかく実践することの大切さを説いておられました。

船津さんや鮎谷さんのような本当の意味での修羅場をまだ経験したことの無い私ですが、この度のコロナ禍でパーソナルトレーナーとしての活動場所が制限され、そもそもパーソナル＝マンツーマンのリアル対面による指導を見直さざるをえなくなった現状を、この度のインタビュー音源によってマイナスに捉えるどころか、プラスに捉えるきっかけとさせていただきます。

これ以上ないくらいに赤裸々な(笑)インタビューに応じてくださった船津さんと、その船津さんが不死鳥のごとく蘇るのサポートされた鮎谷さんが、その過程を分かりやすく、汎用性があるように抽象度を上げて解説してくださって感謝しております。

(これぞ自らにたくさんの物語を持つておくことの大切さですね！)

改めまして、ありがとうございました。

※中田さん音源のご感想です。

鮎谷さん、中田さん、船津さん

この度の音源では、多大なる気づきと感情揺さぶる体験談のご開示、本当にありがとうございました！

■当音源(船津さん&中田さんインタビュー音源)はこちらからお求めいただけます■

<https://form.os7.biz/f/eefd2229/>

前は船津さんのインタビューの感想をお送りさせていただきましたので、今回は中田さんのインタビューの感想です。

私は昨年1年間年間プログラムに参加させていただきまして、中田さんといえば年プロの参加者の中でもすでに圧倒的な成果を出されていて、それでもまだこのような場に来て学ばれているので、学びと成長意欲が非常に高い方だなあという印象をもっていました。

もともと中学、高校、大学、社会人とエリート街道まっしぐらの方だったので、ちょっととっつきにくい方かと（勝手ながら）イメージしていましたが、いざお話ししてみるとめちゃ気さくな江戸っ子だった（笑）ので、最初から一方的に親しみを感じておりました。

中田さんは鮎谷さんの音源やセミナー、コンサルからの学びをまさにピンポイントで抽出され、それをすぐ自分の意思決定基準（マインドセット）に落とし込み、行動につなげるまでが超速なので、「やはりできる人は元が違うなあ」と特別で、私とはもともと人種が違う方なんだと思い込んでいました。（確かに特別で別格な方なのですが...）

ただ、この度のインタビューをお聞きして、本当になさっていること自体は決して特別ではなくシンプルそのもので、ご自分の打ち込めるだけのリソースを音源学習やセミナー参加、コンサル受講に注ぎ込み、まずは意思決定基準（マインドセット）を書き換え、それに基づいた言葉を編み続け、行動に移すというシンプルなことを、ただ愚直に実践してこられた結果だということが分かりました。

中田さんが歩んでこられた結果の出し方は、我々が同じく鮎谷さんから学んで結果を出すことにおいて、（絶対値の差はありますが）全く同じで、まさにお手本です。

「年間プログラムは」はOSを更新し、意思決定基準（マインドセット）を書き換えする場。

「個別コンサル」はそのOSに基づいた具体的なスキルをカスタマイズし、実践することを明確にする場。

「音源学習」はそれらをあらゆる場面において補完するためのもの。

という中田さんが仰ったそれぞれの位置づけは非常に明確で、自分にとっては今何が最も必要なのかを迷われている方にとっては分かりやすい説明だったと思います。

結果を出すためには

- （荒唐無稽な）目標を立てる＝目標設定。
- 変化率が高い人と一緒にいる＝成功環境。
- 成果をあげている人（素直に学びたいと思える人）に教えてもらう＝絶対的メンター。

この3つに尽きるということを実際に変化変容を遂げられて（もともとの立ち位置も高い方ですが）、結果を出されている中田さんが仰ると本当に説得力があります。

知識としては知っているものの、果たして自分がそれを実践しきれているかどうかは「？」の部分がある中で、それをリアルに実践して結果を出されている中田さんの音源を聴いたことで、改めて自分の中で様々な思考が整理できました。

結果を出すためにはあれもこれもやるのではなく、シンプルに上記3つのことにひたすら徹するということが肝要だということ。

私も（中田さんの足元には到底及びませんが）圧倒的な結果を出して、鮎谷さんにインタビューしていただくという荒唐無稽な目標ができました。（笑）

この度は中田さんならではの話をありがとうございました！

また、そのような場をセッティングしていただきました、鮎谷さんもうありがとうございました！

今後ともご指導のほど、宜しくお願いいたします。

（パーソナルトレーナー兼トレーナー育成コンサルタント中野茂徳 様）

「成果を出す人＝正しいことをちゃんとやる人」であり、成果を出すことの本質は、本当にこのようなシンプルなものだと思いました。そしてそれを実際に実行されて成果を出されたお二人の物語に、大変勇気づけられました。

鮎谷さん

今回の音源で一番響いたのは「変わると決めた人しか変わらない」ということです。自分で変わると覚悟を決めて人生を変えるのか、あるいはその覚悟を固めずに変わらない人生を過ごすのか。「結局の所、変わるかどうかは自分次第だ」という、ある意味（というか間違いなく）残酷な現実が何故かすっと腹落ちしました。「何故か」と書いたのは、「変わるかどうかは自分次第」などということは、当たり前の中の当たり前で、今まで何回もこのことを聞いてきたにもかかわらず、腹落ちしていなかったからです。

今までずっと、この残酷な現実には真摯に向き合うことを避けていたのではないかと思います。特に、音源でも言及のあった変わりづらい属性を持つ人にとっては、「変わっていないのは自分のせいだ」と自分を追い込んで自尊心を棄損させるより、残酷な現実からは逃避し、適当に学んで自尊心を保つほうがよっぽど楽です。

ただ、幸か不幸か、音源を聞いたおかげでこの残酷な現実にがっつりと向きあってしまった気がします。その理由を考えますと、一つには、極めて具体的な例が強烈な感情を喚起したことがあげられます。抽象的なAさん、Bさんの話ではなく、あるいは別世界の住人である鮎谷さんの話でもなく、臨場感満載の、船津さん、中田さんという実在する個人の物語に触れることにより、現実を受け入れる妨げとなるいろいろなもの（例えばしょーもない自分の自尊心を守る壁）が溶解していったのでしょうか。

それともう一つ自分が現実を受け入れた際に重要であったと思うことは、船津さん、中田さんという成功例が希望を与えてくれたことです。お二人がどのように変化し、成果を上げられたのかをお聴きしているうちに、「もしかしたら自分も努力したらいけるかもしれない」という希望が湧いてきました。そしてこの「自分も変わる」という希望でもないと、「変わると決めた人しか変わらない」という残酷な現実には心情的に受け入れ難いのかもかもしれません。ご都合主義の、甘ったれた考えだと思うのですが、正直、これが偽らざる自分の本音です。

では具体的にお二人の例の何に希望を見出したかと言いますと、船津さんの場合は「適切な助言を得られたら、それを真直に実行すれば、必ず結果は出る」ということです。私が勝手に想像しますに、船津さんが大躍進された最大の要因は、年間プログラムに参加して、参加者の皆さん、ならびに鮎谷さんから適切な助言

を受け、それを実直に実行されたことではないかと思いました。もちろんあの状況で年間プログラムに活路を見出されたことは物凄いことで、間違いなく船津さんの地力を示すものだと思うのですが、その地力だけでは抜き差しならなかったが故の、船津さんのご苦労があったと思います（なんか上から目線ですいません）。そういう意味で、年間プログラムにて良いアドバイスを受けられたのが、決定的に重要だったのではないかと思います。

中田さんの場合は「良質な意思決定基準に沿って実際に行動すれば必ず成果は出る」ということです。特に印象に残ったのは、「金で時間を買う」という意思決定基準に従い、家売って会社の近くに引っ越されたというエピソードです。

「成果を出す人はそこまでやるのか」と自分の甘さを反省しました。ただ「そこまでやれば（確率論的に）成果は出るに違いない」とも思いました。当り前のことですが、「良い意思決定基準をインストールする」とは、その重要性を理解することではなく、実際の行動を変えることです。言ってみれば、重要性は理解していなくても言い訳です。もちろん中田さんが大きな成果を出されたのは、中田さんの様々な物凄いポテンシャルがあつてのことですが、原理・原則として、良い意思決定基準に沿って実際に行動するということが、中田さんのご成功の根底にあるように思えました。

お二人のお話に共通するのは、「成果を出すためには、当り前のことを当り前にやるだけでいい」ということです。「成果を出す人＝正しいことをちゃんとやる人」であり、成果を出すことの本質は、本当にこのようなシンプルなものだと思いました。そしてそれを実際に実行されて成果を出されたお二人の物語に、大変勇気づけられました。この勇気をもって「変わるかどうかは自分次第」という残酷な現実を受け入れ、「変われるか変われないか」を問うのでなく、「変わるか変わらないか（あるいは変わりたいか変わりがたくないか）」を自分に問うていきます。

今回も素晴らしい音源でした。この音源の提供する価値から考えると、非常にお買い得な商品だと思いました。

本当にどうもありがとうございました。
今後ともよろしくお願い致します。

’（Y. H 様）

船津さんの変化の過程を、鮎谷さんが事細かに、こってりと言葉で解説されているので、目標設定音源あるいは日記音源で語られていることが、リアルな1人の人間の直近事例として分かるのも有益と思いました。

船津さんというダメ人間（すみません。音源でそういう風に言われていましたので笑）が、わずか1年と数ヶ月で劇的な変化を遂げられた軌跡が感じ取れました。

聞いた方はお分かりになるかと思いますが、どれくらいダメかというと、追い詰められた人間の心理や行動が、1人の生身の人間の経験として語られているので、ある意味で、ウシジマくんやナニワ金融道よりもリアルな部分があったように感じるほどです笑

そんな人間が闇金でもサラ金にでも手を出すわけでもなく、自らの持っている力で、お金を稼ぎ出さるようになる様。まさに毛虫になり、蛹になり、これからまさに蝶にならんとする過程を生々しく聞くことができます。

でも実際に聞いてみると、

大したことやってないじゃん？
この程度のことでそんなことを言うなよ。

という人がいるかもしれません。
それは、同時にそんな大したことすらできない人がほとんどだということも意味しているようにも思います。

鮎谷さんがいつもおっしゃっている「ウルトラCはない当たり前のことを淡々粛々と当たり前にやる」ということをそのまま実行されたんだと思いますので。

船津さんの変化の過程を、鮎谷さんが事細かに、こってりと言葉で解説されているので、目標設定音源あるいは日記音源で語られていることが、リアルな1人の人間の直近事例として分かるのも有益と思いました。

私も船津さんに負けないように、変化変容を遂げていきたいと思います。

（中田雅之 様）

目標に向けてスタートをきったものの停滞ぎみであったり、なかなかスタートできない方には必聴の音源ではないでしょうか。

まだ一回しか聞いてない段階で、この後も気づくことが多々出てくるはずですが、現段階での感想を述べさせていただきます。

まずは船津さんについてです。

正直いつも音源を聞いていても、心のどこかに「そうはいつでも鮎谷さんは別格だよな」とか「元々の素質が違うから」などという情けない言い訳が心にありました。(もちろん上記がまったく違うとは今も思いませんが)

しかし今回の船津さんのお話を聞くと、自分ももっとやらなければとか、自分でもやれるのでは？などと勇気が湧いてきました。(少し失礼な感じに聞こえてしまいましたらすみません)

器用にくねくねと方向転換できるタイプではないと思いますが、大きな大きな船の方向を変えるために小さな舵をゆっくりだけど継続的に回し続けて少しずつ少しずつ船が進行方向を変え、いつのまにやら違う方向に向かっている！そんな気がしました。

申し訳ありませんが、お話を聞いても特別すごいことをやっているとは思えませんでした。

ただ、鮎谷さんの伝えたことを愚直にやろうという行動力、その素直さ、継続力が素晴らしく、「お前もさっさとやれよ！」と尻を叩かれた気がします。

中田さんの音源は、当初は元々あちら側の人だから、音源も役に立つのかな？と半信半疑でした。

でもやはり実際に行動し、成功している方の話は熱があり、理由もあり、とても有用でした。一番変わらないといわれている大企業で子供もいて幸せな、中田さんが結果を出していく話は純粋に楽しくもありました。

船津さんでも環境(案内人含む)があれば、変わる
中田さんでも環境(案内人含む)がなければ、変わらない

明快ではあるものの、厳しい現実も再確認できました。

この音源は何かを解決するものではありませんが、背中をおしてくれたり、尻を蹴っ飛ばしてくれる音源だと感じます。目標に向けてスタートをきったものの停滞ぎみであったり、なかなかスタートできない方には必聴の音源ではないでしょうか。

■当音源（船津さん&中田さんインタビュー音源）はこちらからお求めいただけます■

<https://form.os7.biz/f/eefd2229/>

最後に中田さんのくるくる通信を拝見し、パクることを決めました。
やはり平成進化論同様この構成は分かりやすく、読みやすいですね。これからも毎日楽しく読ませていただきます。

(M. Y 様)

船津様の音源で語られる変化変容のプロセスは、自分がなんで変わること
に躊躇しているのかを改めて考える機会となりました。変わることに対
し、正直、恐怖を感じますが、今の私は、変わることでは未来が開けな
いという答えしか出せず、改めて、変わるという潜在的な欲求が顕在化す
る事となりました。

鮎谷様
船津様
中田様
スタッフの皆様

この度は、「船津さん&中田さんインタビュー音源」をご提供いただきありが
とうございます。

船津様の音源で語られる変化変容のプロセスは、自分がなんで変わること
に躊躇しているのかを改めて考える機会となりました。変わることに対
し、正直、恐怖を感じますが、今の私は、変わることでは未来が開けな
いという答えしか出せず、改めて、変わるという潜在的な欲求が顕在化す
る事となりました。

この矛盾を抱えているためか、「変わると決めた人しか変わらない」と鮎谷様が
言われことが印象に残りました。

中田様の音源では、大量行動の大切さを学ばせていただきました。
やった人しかわからないならやった人になるしかない」という気になって
ます。

この度は、変化率の高いお二人のお話を共有いただきありがとうございます。

(五島克英 様)

一発逆転ウルトラCなぞ存在せずに愚直で地味な事をひたすら実践された姿、とても勇気を頂けます

鮎谷さん
セカンドステージの皆さま
いつもお世話になっております。

またヘビロテで聴かせて頂きました。

お二人の変化変容のポイントが対照的で各々にタイミングがあり
（それは超逆境からなのか、もしくは順調にいつている時からでも）でも「そうなる」と決めてお二人がそこを目指して努力された結果なのだという事。**一発逆転ウルトラCなぞ存在せずに愚直で地味な事をひたすら実践された姿、とても勇気を頂けます（今、変化変容の最中と自分で思っているから）**

ちょっと気持ちが落ちた時に効く薬みたいに思えました（笑）
ありがとうございました。

あと、大事な事は「善い環境」に身を置けているから。なのだなと。
船津さんがあの場と仲間が居なければとうに心折れていたとおっしゃってましたが

さりげなくというよりはっきりと（笑）

「年間プログラムは良い場所だよ」

というメッセージも含まれていて参加したくなる方が増えるのではないのでしょうか？（笑）

個別コンサルは受け始めたので次はやはり年間プログラムで意識の高い方とのまた共鳴できる方々との場に行く必要はあるな。とも

なのでがんばります！！（笑）

（都 章 様）

この音源は、臨場感が半端ありませんでした。今までの音源に臨場感がなかったわけではありません。しかし、つい最近の、当事者の生々しい体験談、また、途中に挟まる、当時の鮎谷さんのコンサル時の心境が、臨場感を生み出し、その内容に引き込まれ、いつの間にか、音源を聞き終わっていました。

今回も、思わず、ポチっと購入ボタンを押してしまいました。

値段設定が上手です(笑)私にとって、この値段設定だと、迷わず、押してしまいます。

※ふと、以前、鮎谷さんが、自分の定めた金額内であれば、迷わず、購入するとおっしゃっていたことを思い出しました。

さて、率直な感想です。この音源は、臨場感が半端ありませんでした。今までの音源に臨場感がなかったわけではありません。しかし、つい最近の、当事者の生々しい体験談、また、途中に挟まる、当時の鮎谷さんのコンサル時の心境が、臨場感を生み出し、その内容に引き込まれ、いつの間にか、音源を聞き終わっていました。

印象的だったのは、まずは、死なないことそして、行動あるのみ。結局、ここに行くつくのだと思いました。行動しなければ、何も変わらないですし、かといって、再起不能につながる行動は絶対にしてはいけない。また、行動するにしても、ちまちま時間をかけるのではなく、ある時は、一気に呵成に行動する。今までの音源でも触れられておりましたが、改めて、胸に刻まれました。

毎回、非常に良い学びをありがとうございます。

今後とも、よい学びを得させていただきます。

(D. O 様)

放談の中で、中田さんが日々言葉に向き合い、どのように意思決定されてきたか？が臨場感をもって伝わり、上記の変化変容の型を骨太にしてきた理由も伝わってきました。

鮎谷様、中田様

今回、鮎谷さんと中田さんとの対談を聞かせて頂き、

- ・良質な言葉で漆塗りのように書き換えていくこと
- ・心から欲しいものに向かって悩む前に決めて行動しまくれば、必ずそこに向かって前進できる

ということについて、これまでの私の拙い体験に照らし合わせても、

「本当だなあ」

と深く納得させて頂いたのと同時に

「桁違いの成果を以前から出し続けている中田さんでも、この変化変容のプロセスは全く変わらないのでは？」

ということに気付かせて頂きました。

もちろん、その気付きは、自身のこれまでの行動量や質、目標に対する真空状態を埋め合わせようとするエネルギーの違いにより、人それぞれ気付きの度合いは全く違います。

しかし、そのプロセスの型は、成功するために多くの人が心の奥底で期待してしまっただろう（私も例外ではありませんでしたが）「一攫千金」や「ブレイク」といった派手さとは全く無縁の世界です。

中田さんのこれまでの実績やご経歴は、外側から見ると羨まれるものであり、ほぼ同じ時期から年プロにお世話になった私も、最初は我が身の余りのお粗末さのあまり、失礼ながら中田さんに話しかけることすらままなりませんでした。

しかし、年プロの発表やご質問、日々のブログを拝読させて頂く中で、同じく変化変容の道を葛藤しながら歩まれている様子を垣間見る機会があり、今回の対談でも具体的なエピソードをもとにその様子を窺い知ることができました。

（もし勘違いであれば、申し訳ありません）

放談の中で、中田さんが日々言葉に向き合い、どのように意思決定されてきたか？が臨場感をもって伝わり、上記の変化変容の型を骨太にしてきた

■当音源（船津さん&中田さんインタビュー音源）はこちらからお求めいただけます■

<https://form.os7.biz/f/eefd2229/>

理由も伝わってきました。

特に、「時間をお金で買う」ために「悩む前に決めた」エピソードが深く心に残りました。

この話は、年プロでもリアルでお聞きしていたのですが、今この対談でお聞きすると、「時間でお金を買う」という言葉がある一定の割合で知っている人はいても、数千万円以上するであろう金額で購入したご自宅を即座に手放して引越を断行されたことは、知っていても中々できるものではなく、良質な言葉を回し続けてきた賜物だと感じました。

改めて、外側の成果は内側の変化変容の結果に過ぎない。

だから、内側の変化変容の型を毎日地道に地味に作り替えていくことが如何に大切であるか？を大きく学ばせて頂きました。

お二人の対談、とても有り難く聴かせて頂きました。最後の方で私の話にも触れて頂き、

思わず吹き出してしまったとともに、とても頭が下がりました（笑）

改めて、有難うございました！

私も日々変化変容を常態とすべく邁進いたします。

（船津 忠文 様）

この音源は、まさに一步踏み出すきっかけとなるものでした。

冒頭で鮎谷さんが今回の音源の目的について、変化した人は優秀な人で自分とは違うと思い、自分は変われるとも思えないから変化のための努力もしないというところから一步踏み出すきっかけになってほしいというお話をされていました。

この音源は、まさに一步踏み出すきっかけとなるものでした。自分は鮎谷さんのように優秀ではないし、若いころから目的をもって大量の本を読んだり多くの人に会ったりして行動をしてきた人とは違う、さらには、(幸いなことです)ピンチに陥ったこともなく変わろうというきっかけになるストーリーもない、などと思っているところがありました。

そんな自分にとって、船津さんがお話されていた結局は変化したいと決めることが大切で変化したいと決めるきっかけはご自身はたまたま危機的状況だったが、それぞれがきっかけを見つけて息を止めて突っ走る経験があった方がいいということがこの音源の中で一番心に刺さったことでした。

変わりたいと思いながら、鮎谷さんを始めとした変化された方たちとは違うからなぁと思っていたことは甘えだったと分かってはいたものの目の前に突き付けられてガツーンと殴られた気分でした。全編を通しての内容は、これまでも音源やメルマガで聞いたり読んだりしていたものでしたが、船津さんの直接のお話によってインプットが強化されました。不特定多数の方が聞く音源にも関わらず、赤裸々にお話下さった船津さんに感謝申し上げます。

それから、変わったことのない人は変わり方が分からない。成果を出したことのない人が一人で成果を出すことは難しく適切な目標設定とプロセス管理をしてくれるロールモデルが必要というお話にもまったくその通りだと思うとともに余談になりますが年プロの音源版では目指すべきロールモデルにはなるものの、適切な目標設定とプロセス管理をしてくれる、フィードバックをくれるロールモデルにはならないなと思い、年プロを継続するときには音源版ではなく対面版(まだその頃もオンラインかもしれませんが)にしようかと考え始めました。

次回は中田さんとの対談の予定とのこと、また違ったお話を伺えるのを楽しみにしております。いつもありがとうございます。

※後日、中田様の音源をお聴き頂いたのちにお寄せいただいたご感想です。

今回の鮎谷さんと中田さんの対談は子弟対談のようだと思いながら聞いていました。

そして頭に浮かんだのは、鮎谷さんの正しい活用法ということでした。中田さんが鮎谷さんの教えを忠実に実行し続け成果を出されていることが全編を

■当音源(船津さん&中田さんインタビュー音源)はこちらからお求めいただけます■

<https://form.os7.biz/f/eefd2229/>

通して伝わってきました。

今回の音源の中でいくつか、特に、心に残ったことの一つが起業直後の苦労について、人が不安に思うことは再起できないこと。でも、鮎谷さんや中田さんのように一度経験していればやろうと思えばやれるという絶対的な自信が付き高い自己肯定感を持てる、というお話でした。

自分も、自己肯定感は低くないと思っていましたが

それは鮎谷さんや中田さんが経験されたような「死んでもやりたくない」と思うような苦労を超えたが故のものではなく、

たまたま今のポジションでそこそこの生活ができている、ということからの自己肯定感風のものだと気付かされました。

再起できるか、できないかといった場面に陥った時に絶対的な自信をもって向かえるか？というところではありません。

そう考えると冷や汗しかでてきませんでした。

また、もう一つ強く印象に残ったのが中田さんがおっしゃっていた

「金持ちになりたかったら金持ちを見ろ」の実践のために
家賃が倍くらいするようなところに引っ越したところ、

そこに涼しい顔で住んでいる人たちの中に入ること自身に金メッキが塗られたようだったということです。何を当たり前とするコミュニティーにいるのか、という場の重要性を考えさせられました。

例えば子どもでも宿題をきちんとやる仲間にいるのかまったくやらない仲間にいるのか、によって自分も宿題をやるかどうか違ってくと思うのです。
周りとは関係なくきちんと宿題をやる子どももまれにいるとは思いますが。

自分ひとりで努力するのではなく、場の力に引っ張ってもらいながら変化
変容を目指していきたいと改めて思いました。

いつもありがとうございます。

(S. N 様)

各種失敗やしでかしたこと、年間プログラムでの告白と鮎谷さんの返答は、投資での失敗に限らず様々な困難や失敗に直面している人にとって非常に具体的なアドバイスであったかと思います。（私も大変勇気づけられました）

いつもそうなのですが、今回はさらに自分にとってとても役に立つ貴重な音源でした。

自分自身の行動を変えていく為に、普段鮎谷さんのお話を聞いておりました。自分自身の現状と理想とのギャップを明確化する事で行動をすると言うことを繰り返しておりましたが受講生という立場で直近、変化されている船津さんのお話を聞くことは大変リアリティを感じる事が出来ました。

各種失敗やしでかしたこと、年間プログラムでの告白と鮎谷さんの返答は、投資での失敗に限らず様々な困難や失敗に直面している人にとって非常に具体的なアドバイスであったかと思います。（私も大変勇気づけられました）

貴重な音源を提供していただきありがとうございました。

（R. S 様）

この音源で救われる人はかなり多いと思います。

船津様の語られた内容があまりに自分にそっくりで驚きました。まるで自分自身のことを代理で語ってもらっているようで、

というのも、私自身

- IT 系会社員
- FX でお金を溶かした（3 度ロスカット経験あり
- 物販(転売)の情報商材に手を出す
- 毎日深夜 3 時まで梱包&発送作業
- 本業がおろそかになる&虚しくなる
- 最終的に赤字で終わる（汗
- 借入残高膨らむ
- 死を考えた
- 家族には絶対に言えない、
- 宝くじを買い続ける

という経験をしてきたからです。

一発逆転、ウルトラ C、乾坤一擲、起死回生という言葉に惹かれる、、、
「ギリ貧がドカ貧」の典型ですね。

船津様は、置かれた状況に苦しまれながらも年間プログラムに継続参加され、行動も継続し成果を出されているということで、本当に凄いと思いますし、とても勇気付けられました。

この音源で救われる人はかなり多いと思います。

貴重なインタビュー音声を公開していただき、本当にありがとうございます！！

短い感想ですが、とにかくお礼を伝えたくて。

（会社員 M 様）

今回のお二人の劇的な変化は言葉によって、行動が変容し、それが結果につながる過程が分かりやすい形で提示されていると思います。

日頃から自分をモチベートし、人生を見直すためのアドバイスとして音源を購入しました。

過去にも複数の音源（日記、物語等）を購入し、自分の中で考えるためのツールとして利用させて頂きました。自分自身が劇的に変わるというところまではいっていないのですが、それでもわずかにですが、前向きにとらえることができています。

説得力があって、納得できるのは、やはり言葉の力もあるかと思うのですが、鮎谷さんの声にも納得感と余裕があり、これに引き付けられているように思います。

主体的に生きるということについての解決策をたくさん提示いただいていると思います。今回のお二人の劇的な変化は言葉によって、行動が変容し、それが結果につながる過程が分かりやすい形で提示されていると思います。何度も聞きながら、自分のものにしたいと思いました。

変化は事後的にしかわからない、やってみた人にしかわからないとはまさにその通りだと思います。荒唐無稽な夢を立て、立てると逆算できるようになるというところ、これは本当に大事だし、日記に書くことで、意識が明瞭になるということ、これは当たり前というか、巷でも常識になっているのですが、なぜか、忘れてしまうこともあります。そんな時に、音源を聞くことで、その大切さに気づかされ、振り返り、自分の夢の設定の大切さを再認識します。

有難うございました。

（U 様）

言葉にし続けること、それが変化・変容の絶対条件であるということを、あらためて強く感じさせていただきました。

「どのような言葉を持つかによって人生は決まる」ということを強く感じました。

中田さんの変化・変容は、自分の人生を自分でコントロールしていないという言葉を持ったことから始まったのではないかと感じました。人に決められる人生に何の疑問を感じることなく、受け入れ続ける人も多いと思います。私も自分の人生は自分で決めるという意識を強く持ったことから、「変わる」ことに意識が集中するようになりました。今に疑問を感じることから、違う道への歩みが始まります。

そして、その次に必要になるのが言語化された目標です。言葉にできないものは目指すことはできません。しかも、その目標は自分のものである必要があります。どんなに心揺さぶる言葉であっても、自分の内側の深いところに届き、そして、感情とともに再び浮き上がってものでなければ、変化・変容を生み出す力を持つことはないと思います。中田さんのお話から、そのことを強く感じました。結局、行動しなければ何も変わりません。そして、行動できるかどうかは、言葉とともに湧き上がってくる「居ても立っても居られない」というエネルギーの大きさによって決まると思います。

ただ、言葉にすることは簡単ではありません。妥協することなく、これが自分の言葉であるというところまで解像度を高めるためには、相当なエネルギーが求められます。中田さんは、毎日、それを繰り返し続けたことで、ご自身の内に隠れている、未だ見えない自分を言葉によってつくりあげていくという力を獲得したのではないかと感じました。言葉は、自分のものであるほど、そしてその解像度が高いほど、自分を突き動かす力が強くなるのだと思います。

言葉は、瞬間に消えてなくなる儚いものですが、自分の手でしっかりと掴みとることで、自分を導くものとなると思います。言葉にし続けること、それが変化・変容の絶対条件であるということを、あらためて強く感じさせていただきました。貴重な機会をありがとうございました。

(川島 進一 様)

本音源で、身近な例として2例拝聴させて頂いたことは、とっても貴重な経験となりました。

鮎谷様

今回は、変化変容された教本となるお二方のインタビュー音源を提供して頂きありがとうございます。

中田雅之さんのインタビューを聞き、まずもって己の行っている量があまりに少なすぎると思いました。最近、自分では、以前より真剣に、平日は30分前後、休日は1～2時間音源を聞き、毎日の日記も未来に対し行動したこと、その先に繋がること書き記しているので、成りたい自分へ向け一歩ずつ進めていると思っていました。

しかしながら、中田さんの実行されている音源学習の時間（家での手伝い中もスピーカーに流し行う）やブログを毎日2～3000文字も発信されているとお聞きし、自分は全然足りないじゃんと思直に思いました。

気になって、中田さんのブログも見てみたのですが、先入観は入っていますが、明るく楽しい内容になっており、正直すごいなと思直に思いました。

ただ、本音源を通して中田さんのことを知ったので、必要なことを分量含め適時に行い、人と交わり（相互作用と同調圧力）続ければ自分も変化変容し、中田さんや鮎谷さんのように成りたい自分へ近づくことが可能と思直に思いました。

今までは、音源を繰り返し聞くなかで、目標を持ち、行動していれば、成りたい自分になれるだろうと漠然と思っていました。というか今思えば、漠然というか明確なイメージが無いことを認識さえしていなかった。これではいつか自分自身に萎えたかもしれません。

音源で教えて頂いたこと。

一定量まで学んで行動し、更に学び、自身の内圧を高めていく。内圧が高まり、臨界点に達すれば自然と新たな行動になっていくと想像しました。必要な手段としては、変化率の高い方と一緒にいることで相互作用を得て、素直に学びたいと思える方を真似ることでの同調圧力を得ること。

目標を掲げてても行動しない人がいるのは何故か？

私自身で言えば、目標があっても具体的な道筋が見えていない。他の音源でも語られてはいるが、beingを達成するためのdoingの紐づけ方法を私自身の理解不足と真剣さの不足で分かっていなかった。要はピラミッドを理解していなかった。

本音源で、身近な例として2例拝聴させて頂いたことは、とっても貴重な経験となりました。 本気にしたい、欲している荒唐無稽な目標を持つ！達成す

■当音源（船津さん&中田さんインタビュー音源）はこちらからお求めいただけます■

<https://form.os7.biz/f/eefd2229/>

るための覚悟を持つ！これからも繰り返し聞くことで新たな気づきが発見される
と思います。

ひとまず、現時点での感想を送らせていただきます。これからも引き続きよろ
しくお願いいたします。

（栗嶋伸吾 様）

こうして本当に変化している人の話を聞いて比べるとやはり自分はまだまだ本気度が足りないと感じました。

変わっていく人のお話を聞いて今まであまり意識していませんでしたがよく世間で言われる隣の芝は青いというのは毛虫がチョウを見ているのと同じなんだなと思いました。

人生を作り変えた人がその話をすると「とはいえ」と言われる「いや〇〇さんは下地があったから」とか「それ〇〇さんは運が良かったから」とか変われない人は話を聞いて、自分とは違う環境や要因など自分が持っていない所ばかり見ようとする。そうやって変われない言い訳を必死で探して「だから俺は変われないよね」と着地させる。変われない人の内面は、こうした意思決定基準になっていると昔の自分の考えがこうだったのでわかります。

変われない人が共感できるのは、変われない物語だけ。このことに気付くには、ジャンクな言葉を食べるのを辞めて良質な言葉に食生活を変えていく必要があります。そうしていると「変われない物語に共感したら変われんわ」と気付く。今の自分はようやくその事がわかるようになりました。

気付いた所でイモムシ毛虫には変わりありませんが少なくとも、その他大勢の隣の芝は青くて良いなーチョウは飛べて良いなーと思っているだけのイモムシ毛虫よりかは俺もチョウになりたい！可能性は秘めてる！なれるんだ！と意識が変わりました。変わると決める、変われると信じるこうしたことが内的な作り変わりの初歩の初歩なのかなと。

船津さんも副業の情報商材に数百万と費やすも取り戻せずそこで年間プログラムへ行かれたのですが年間プログラムは教材などとは真逆のお金を稼ぐ方法などを教えているわけではないなぜ来たのかという問いかけに対して船津さんはメルマガを読んできていたので、そもそもOSがなかったと思ったと一回飛び込んでみて、稼ぐ以前のところをキッチリ学んでみようという気持ちだったと言っていました。

変わるためには仲間がいる。船津さんが完全にやらかしてしまった時に家族にも言えない心の内を吐き出す事ができる場があってよかった聞いていてそう思いました。緊張感が漂ったという船津さんのお話に対して鮎谷さんが言い淀むことなく言葉を渡していくのは本当に常日頃から真剣勝負の場で、経験を積んでいるプロの姿がありました。鮎谷さんは真剣勝負の場以外でも、お客さんが目の前にいなくてもシミュレーションしているからこそ、こうして言葉を即座に渡すことができるんだなと。そこから船津さんはスカウトサイトの登録からインストラクターの副業が始まり最初はお客さんが取れないときでも腐らず200人いるインストラクターの中で埋もれないように行動し始めました。これが大量行動なんだなと。こうした毛虫からサナギになる過程を語ってくれました。

滅多やたらに行動するのではなく型を作る為の大量行動、PDCA を回しまくる。そうして副業が本業くらい稼げるようになったと言っていました。やはり地道なOS の書き換え、回す言葉を変えることの大切さそして決めて行動することで変わっていく。船津さんのお話は復活の物語としてわかりやすかったです。

ここから中田さん音源の感想です。

中田さんの音源を聞くと、こういう変化の仕方もあるんだとすごく引き込まれました。この音源では鮎谷さんがサナギで腐っていく人もいるから命がけでサナギモード、本気になったら必ずサナギを抜けるとお話されていました。ヤバイヤバイと焦っているのはサナギではなく毛虫。出会いと学びと行動人によって様々だが、質的に違う学びを始める時期があると。先程の船津さんにとっては、稼ぐ教材とは真逆の年間プログラムに飛び込むことが質的に違う学びだったように思います。変化する人は死にものぐるいを経験しているキチゲージを一回振り切ると見える景色が違うと言われていました。

先程の船津さんにとっても、転売やアフィリに数百万使った後で年間プログラムに飛び込んだのは、他の人から見たらキチゲージかなと。船津さん以外の方にとっても、お金が余ってるから参加するという金額の場ではないはずです。だからこそ、変化率の高い本気の人達が集まる。人は一人では変わらない。一人で目標を掲げて決意しても続けられないと思うと言われていました。**自分はまだ一人なので、今までは絶対に仲間がいると言われてもピンと来なかったのですが今回の音源は変化率の高い人間、目線の高い人間たちと一緒にいてそれに引っ張られる力は凄いものに違いないと理解が進みました。**

中田さんも音源を聞きまくっていたと言っていました。家事をする時も聞いていて、ご家族からまた同じの聞いていると言われるほど。聞いていると言葉が頭の中を回る。船津さんも音源をリピートし続けて書き換えていった。自分もその辺を歩いている人よりは、少なからず音源に浸る生活の中にいるので変わっていく人達も音源をリピートし続けて、常に良質な言葉を回し続けていたんだそう思うと勇気付けられました。

中田さんはブログを 600 号超えて更新されている。ブログと言えどそういえば...音源コンプリート、個別コンサル、年間プログラムのVIP クライアントとして紹介があり高井先生と会食され、その様子をブログにアップされたら鮎谷さんからリンクの紹介があった中田さんはクルクル通信の中田さん！？と結びつきました。鮎谷さんのリンクからクルクル通信は読ませていただいていたいました。

中田さんは学生の頃に腰痛が悪化してサッカーができなくなりそこから食生活を見直したり、基礎体力がないからと言われて散歩をしたりビジネスパーソンとして優秀スムーズに歩んでいるように見える中田さんがパラダイムシフトから自分を作り変える努力を始めたのはきっとこうした時期からではと思いました。花粉症も改善したとのことで、その話を他の人にすると治したいけれどもそこまでストイックには無理だから薬でごまかそうという方に何度も会っているとも書いてありました。この花粉症のお話は、まさに変化変容に対する人々の反応そのもの

■当音源（船津さん&中田さんインタビュー音源）はこちらからお求めいただけます■

<https://form.os7.biz/f/eefd2229/>

ですね変わるまで数年掛かるならいいやとか、自分はそこまでストイックにならないからいいやとか簡単に変わらないから、人生をごまかしながら生きている人が多いよなど。

本当に中田さんのブログは毎日毎日、質の高い記事を書かれています。どこかに食べに行って気付いたこと、ゴミ出しで気付いたことなど日々、身近な生活からも気付きアンテナを張って生活している様子が伝わります。今日のうねりという枠囲みな項目もありそう名付ける前から枠囲み的な事に取り組まれていて、それ以前は 100 人プロジェクトと称して場所代は払うので自分の強みを教えて下さい！と 100 人に会う行動が本当に凄い。

今回の音源で中田さんの声を聞いて、クルクル通信が更に身近に感じられるようになりました。こうして本当に変化している人の話を聞いて比べるとやはり自分はまだまだ本気度が足りないと感じました。

鮎谷さん、船津さん、中田さん今回は貴重な体験を共有していただきありがとうございました。

また、よろしくお願いいたします。

(庄野直明 様)

この音源を聴くことによって、あらためて変化・変容の道を引き続き歩んでいこうという決意を抱かせていただきました。

やはり、現実に関った変化・変容の事例を聴くと、臨場感が増して、自分の身に置き換える際に、言い訳が起すことなく、行動リストに記載し、実行しやすくなります。また、(ある意味)正反対の環境事例を聴くことによって、どのような環境にあったとしても、自分の決意と無数の行動の打ち手、かつ、意思決定基準の刷り込みによって、変化・変容に向かうことができるんだ、という確信を持つことができる音源でした。

また、インタビュー音源とは銘打っているものの、鮎谷さんの解説も、たっぴりと聴けることができ、コストパフォーマンスとしても、非常に価値が高い音源であり、セミナー音源初心者の方にも、まずは、この音源もどうぞ、とオススメしやすい音源であります。

また、「同床異夢音源」を聴くことによって、その味わいがさらに増幅する、という一粒で2度おいしい音源になっていることも、付言しておきます。

この音源を聴くことによって、あらためて変化・変容の道を引き続き歩んでいこうという決意を抱かせていただきました。

いつも、ありがとうございます。

(S. I 様)

うすうす気づいていた自分の甘さを直視し言語化せざるを得ない衝撃でした。

鮎谷 様
セカンドステージの皆様

今回も素晴らしい音源をご提供いただきありがとうございました。うすうす気づいていた自分の甘さを直視し言語化せざるを得ない衝撃でした。

中田さんとの平成進化論歴はほぼ同じ感銘をうけた鮎谷さんの言葉の数々、それらを受けて取った決断もほぼ同じであるにも関わらず、現在置かれている状況は比較することが失礼にあたるほどの違いとなっています.....。

勿論、もともとの能力に多ききな違いがあることは明らかですが、それ以上に

- ▼設定目標への本気度
- ▼覚悟の決定的な違い

が存在していることを痛感させられました。

船津さんも、自ら渦を巻く事で人生を大きく変えてていわれています。これまで、渦を巻く行動を躊躇する自分がいたのですが、もう、そんな甘いことを言っている場合ではありません。

掲げた目標を、心が震えるレベルまで何度も見直し、そこからの逆算で覚悟を決めた行動をとっていきます。

改めまして素晴らしい音源をありがとうございました。

(Y. K様)

「人は変わる」とは言い古されたようでもあり、ドラマや映画においてもよく使われるテーマでもあります。今回お二人の事例をお聴きして本当に変わることに認識を新たにしました。

「人は変わる」とは言い古されたようでもあり、ドラマや映画においてもよく使われるテーマでもあります。今回お二人の事例をお聴きして本当に変わることに認識を新たにしました。

多くの人が変わりたいと願いながら日々を送っていると思いますが、本当に変わる人はごくわずかではないでしょうか。しかもお二人のように短い期間に成果を出して変わる人はさらに少数かもしれません。

大いなる決意（こころざし）と人一倍（大量）の行動力、そしてそれを継続し続ける根気が揃って初めて成し得るものであることを理解しました。

これからの自分自身の生き方、考え方の参考として、日々改善できるところから取り組んで参ります。

引き続きよろしくお願いします。

（H. K様）

年プロでの仲間や環境、日記での衆人環視など、まさに鮎谷さんが過去から何度も何度も繰り返し我々にお伝え戴いていることを、お二方とも素直に実践されておられているところを拝見（拝聴）し、変わる人は変わるべくして変われるものだと思えました。

いつもお世話になりありがとうございます。
今回も貴重な音源を販売して戴き誠にありがとうございました。

船津さんと中田さんという、タイプの違ったお二方の変化変容をお伺いでき、どんな人でも「目標」と「覚悟」があれば変わることができるのですね。

以前、鮎谷さんのセミナーで「ダークエネルギー」と「クリーンエネルギー」の話をお伺いしましたが、船津さんは「ダークエネルギー」から、中田さんは「クリーンエネルギー」からの出発だったように感じました。船津さんの追い込まれた状況から「ダークエネルギー」によりそのピンチの状況を返して、そこから次第に「クリーンエネルギー」へ展開し、逆に中田さんは目標によって当初から「クリーンエネルギー」によって走ってこられた印象でした。

一見、タイプも状況も使用しているエネルギーも異なるような事例ですが、やはり「目標」と「覚悟」というところにおいては共通されていました。

加えて、年プロでの仲間や環境、日記での衆人環視など、まさに鮎谷さんが過去から何度も何度も繰り返し我々にお伝え戴いていることを、お二方とも素直に実践されておられているところを拝見（拝聴）し、変わる人は変わるべくして変われるものだと思えました。その術や考え方は、鮎谷さんより今までのセミナーや音源で繰り返しお伝えして戴いておりますので、あとは自分が「覚悟」を決めて、「やるか・やらないか」だと思います。

今回のコロナでも、「変化に対応するヒトや組織」と「変化に対応しないヒトや組織」に分かれました。たまたまコロナという事象で明確になりましたが、根本的にヒトも組織も、「変わる」か「変わらないか」のどちらかしかないですね。

どちらに在るかはヒトや組織の価値観・考え方によりますが、やはりどう考えても私の人生においては、「変わる」方にいて、「変えられる人、変わる人」になりたいと思います。鮎谷さんやお二方の背中を追っていきます。

改めて、いつも、今回も、貴重な学びを戴き本当にありがとうございます。
今後ともよろしくお願いします。

（桑原考太 さま）

このように大きく羽ばたいていかれたお二人に対して、今一つ伸び切れていない自分に忸怩たる思いもありますが、「追いつけ、追い越せ」ということで日々励んでいきたい思いを新たにしました。

鮎谷様、
セカンドステージの皆様

今回も音源をお聞かせ頂きましてありがとうございました。

今回の音源では、趣向を変えて、実際に受講生の方の生の声を聴けるという面白さがありました。お二人とも年間プログラムで一緒にさせて頂いており、よく存じ上げている方ですが、実際のところというのは細かく伺ったことがなかったため、「実はそうだったのか」ということが多々ありました。

今回のお二人は対照的なところもありつつ、共通項もあるという意味で、今回の企画の妙味を感じました。対照的なところというのは、V字回復を遂げた船津さんと、常に好位置に付けつつ直線に向いたところで一気に加速していった中田さん、という違いです。

逆に、共通項というと、鮎谷さんのお話を深く理解し、思考に刷り込むことによって言葉を多く手に入れ、それを行動習慣に落とし込むことに成功したという点です。対話を通じて人生のモデル、サンプルともいえるような実例を実感でき、多くの人にとってロールモデルを確立していく一助になるものと思いました。

このように大きく羽ばたいていかれたお二人に対して、今一つ伸び切れていない自分に忸怩たる思いもありますが、「追いつけ、追い越せ」ということで日々励んでいきたい思いを新たにしました。

今後ともよろしくお願い申し上げます。

(アンサーズ法律事務所 弁護士 荒木 俊和 様)

今までと違う音源の形ですが鮎谷さんのひとり語りとは違うからこそ響く人も多いのではないのでしょうか？

今回の購入の最大の動機は鮎谷さんの年プロ参加者のリアルな人生航路の中間報告が聞いてみたい！

ということでした。

全体的に船津さん、中田さんそれぞれに思いの丈を語ってくれていて『giver』たらんとしてくれていると感じました。

前フリから船津さんに興味津々で。中田さんのプロフィール紹介、経歴からはこりゃー別世界や、と。(年プロの場で実物の中田さんからお声かけていただきとっても謙虚で素敵な人でブログも鋭い切り口で言語化していて知性溢れる人物だと感じていますよ、念のため)

そんなわけで、より身近に感じる船津さんをリピートモードです。

——船津さんの音源について——

船津さんのインタビューの際の淡々とした落ち着いた口調で過去を語っている姿から、肯定的な意味を付与して完全に過去を切り離して消化し昇華したんだなーと。こんなにスゲーんだぜ！って自慢話はつまらない他人のやらかした話こそ興味湧く鮎谷さんの設計通り、意図通りにのめり込みました(笑)ダメ人間だと語られてますが起死回生、一発逆転、大博打おれの人生こんなはずじゃねーのに、、、という切迫感みたいなものが想像できます。

鮎谷さんもやってきた不動産鑑定士のLOCに2回だけ行った話や社労士合格大作戦や自分も一発逆転目指して臨んだ資格試験の経験あるので(もちろん不合格、しかも連チャン。で夢、幻に)とても親近感わきました

所詮、博打は親や胴元、主催者にならなきゃ儲からん！と理屈で思ってしまうのでパチンコ、競馬、投資、株式、その他、まるでやりませんが。船津さんのスッカスカ話は将来的な自己抑制に役立てようと思えた話でしたでも、こと人生となると『こんなはずじゃねー！』『もっと活躍できるところかが、輝ける何かがあるはずだ——！！』って思っちゃうんですよね(笑)

自分に自信がないからこそ何かを手にしたら自信持てると考えちゃうけど自己肯定感って自分自身と向き合ってみて見つめあうしか手にできないスキル、テクニック、方法論ではなく『あり方』『OS』やはり、基本的なことこそが近道年プロの場で行き詰まった人生を捨ててしまいそうな追い詰められた自分をさらけ出したことにとっても強さを感じました。(失礼ながら単に吐き出す場がなくてやむにやまれずだったのかもしれませんが、、、)と、ともにそれをガシッと受け止めて語る鮎谷さんの愛情をも、また感じました♪

■当音源（船津さん&中田さんインタビュー音源）はこちらからお求めいただけます■

<https://form.os7.biz/f/eefd2229/>

人生という長い長い時間軸で考えたとき今の船津さんはサナギ状態を終え大空を羽ばたいているのか？それともまだまだサナギを終え脱皮したばかりで飛び立つ前なのか？きっと後者でしょう定点観測でさらに大きく飛躍している船津さん再び！！の音源リリース楽しみにしています(笑)

——中田さんの音源について——

ひとつひとつが咀嚼されキチッと言語化しているんだなという印象。鮎谷音源の聞き方も半端なく音源の生き字引な様子は地アタマいいのにさらに音源聞きまくりでそりゃ人生そーなるだろと、あちら側の世界のこととして一巡目は聞いてしまいました。しかし、この中田さんですら変化変容を求めて試行錯誤していたんだと思いつくと人間みんな一緒だわ、と。住むとこ決まってるのに家を買っ払って時間をカネで買うって思考回路、意思決定基準が機能していることにもの的大小や金額の大小は関係なく基本に忠実に実行しているだけだと気づきもらいましたそして、別次元の世界にいてしまうのはこちらの都合なんで中田さんご自身は強く否定されるでしょうがこの中田さんが語っているからこそそのウルトラCはないってところが深い！

余計なオプションやフィルターで『基本の意思決定基準』があるのに発動しない！って状況が起きそうなとき「そー言えば中田さんの！」と思いつききっかけになりそうです船津さんと中田さんを対にしたところに鮎谷さんの大いなる意図も感じ船津さんの音源に「はっ？？？」って人もいたり「そうそうそう」って人もいたり中田さんの音源に「へっ？？？」って人もいたり「まさしく」って人もいるんだろう、とつまり、間口の広い誰もが身近に感じる誰もが学びを得られる音源です！！(早い話がオススメしますってこと)

——全体的に思いつくまま——

鮎谷さんの比喻で痺れたことチェーンの外れた自転車漕ぐってのは秀逸だなーこういう比喻がどれだけストックされててさらっと出てくるのか？これもまた、音源の楽しみのひとつ

確か初めて購入した物語音源の感想に対する返信だったかでのやり取りそれ以降どんな『物語』を生きているのか？『長い時間軸で微差を積み重ねて絶対差』この概念をいただいてから人生というものに高位安定で好意的に向き合っている実感があります

今回のお二人のある意味対極にいると思えるお二人ですが何を感じとれよって言われているのか？『お二人の人生という物語』は別物なれど変化は行動によってしか生まれないそして、素直これに尽きるのかな！

今までと違う音源の形ですが鮎谷さんのひとり語りとは違うからこそ響く人も多いのではないのでしょうか？

■当音源（船津さん&中田さんインタビュー音源）はこちらからお求めいただけます■

<https://form.os7.biz/f/eefd2229/>

今回もより自分事として考えるきっかけとなるいい音源のリリースありがとうございます。

(T. H 様)

■当音源（船津さん&中田さんインタビュー音源）はこちらからお求めいただけます■

<https://form.os7.biz/f/eefd2229/>

自分の対応と他の人の音源を聴いての対応がどう違うのか？しかも、今回は大きく変容されている方ということで、非常に興味を持って聴かせていただきました。

今回、そもそも音源を購入しようと思ったのは、今までいくつかの音源を購入させていただいていますが、他の方が音源を聴かれて、どのような変化をされているのか知りたかったからです。

ある意味答え合わせではないですが、自分の対応と他の人の音源を聴いての対応がどう違うのか？しかも、今回は大きく変容されている方ということで、非常に興味を持って聴かせていただきました。

結論から言うと、船津さん、中田さんと私の違いは、圧倒的な行動量の差だということがわかりました。船津さんは、元々行動はされていたようですが、そもそもの目標設定のせいなのか、意思決定基準のせいなのか、かなりのピンチの状態になりながらのそこからの大逆転。中田さんは、そもそもがすでに順風満帆の状態に見えるような状況からのさらなる飛躍。

お二人ともきっかけは違いますが、音源や年プロで聴かれたことを素直に実践されている。また、音源だけでは変化変容が得られないと思われたら、すぐに年プロや個別コンサルへ進まれている。船津さんのあの状態から、年プロに行くのか？中田さんも家売って引っ越す？この違いが自分とお二人の差だと感じました。

（菅 智教 様）

私も、キチゲージを振り切って、目標に向けてPDCAを高速で回したおすと、覚悟が持てました。

まず、船津さんのお話が赤裸々で、それを語れることに尊敬の念を抱きました。

ただ、聞き進める中で、現在成功しつつある中で、その過去の意味づけが変わっていて、それを赤裸々に語れる別次元にいらっしゃるということがわかりました。

（苦しい時に俯瞰で見ることの大切さも勉強になりました。）

変わられる道の途中で、インプットするのはもちろん、アウトプットをしながら自己を強力に書き換えていく、そして年プロのような場と仲間がキーになっている、そんな内容は、鮎谷さんが以前から言われている内容と一致していて、やはり変わるためには正しいプロセスを経ることが大事で、一発逆転のようなことはないのだと、理解していますが思ってしまうようになることを改めて戒めた次第です。

また、ほとんどの人はお客様のニーズを考えていない、真面目にお客様のニーズを考え、お役に立とうと仕事をするだけでトップ10%に入れる、というお話は、ともすればお役立ちよりも会社からの予算に縛られまくって色々見失いそうになる自分を振り返り、「わかっちゃいるけど」のはずですがはっとさせられました。

中盤で、「変わるためには？」に対して「変わると決めた人しか変わらない」というのはまさにそうで、決めてPDCAを回し続けるしかないのだと、あらためて心に据え付けました。

その他、以下は刺さった言葉です。

- ・鉄棒の例え。成果の出し方は身体感覚。正しい型を身につけば再現性をもって行動できる。（ロールモデルをもつ）

- ・時間をかけて獲得した変化は一生もの。内的変化→外的変化。

- ・ボクシングの例え。手打ちでテキトーに勝っても、先に進むにつれて勝てない。

最後、中田さんが言われていたことが印象的でした。

- ・「その目標が本当にほしいと思えるか？」

- ・感情が揺さぶれるほど、本当に手に入れたいものがあって、行動する覚悟があれば、必ずかなう。

特に、「鮎谷さんが言っていることは地味、映えない。だが、逆に「ウルトラCはない」と言い切ってもらえるほうが逆に腹が決まる。」が印象的でした。
やはり、本質はそこなのだと確認できました。

弓道でいう「正射必中」、ただしく射れば必ず当たる、そのために「射法八節」がある、物事には原理原則があると。

私も、キチゲージを振り切って、目標に向けてPDCAを高速で回したお
すと、覚悟が持てました。

大変勉強になりました。今回もありがとうございました。

(菅沼文秀 様)

自分も変われるかも知れないと確信を持てる音源だ。

【九死一生！】 「借金ダルマ」からの大復活！音源【面目躍如！】 電通辞めて、年収5倍！音源

船津さんの音源を聞いた第一印象は、世の中には、自分と同じ様な人間がいるということだった。

「分かったゃいるけど」と言いながらも、現状を変えるために悪あがきをする。結果が想像出来るにも関わらず、一死報いるために、行動してしまう。その後は、自己嫌悪の繰り返しだ。こんな自分や状況を変える為に、音源を購入して聴き始めた。簡単には、こびり付いた垢や習慣は変えることが出来ない。

鮎谷さんは、一年中、天気が良い訳がない、雨も降るし、嵐もくる。人生も色々ある。言われてみれば、正しい。暗闇を歩いていると、つい忘れてしまうことだ。

起死回生、有終の美を飾る。大好きな言葉だ。非常に危険な言葉だ。

鮎谷さん曰く、変化前の「毛虫」はウジャウジャいるが、成長していく過程の、サナギは中々見ることが出来ない。船津さんは、鮎谷さんの学びを実際に生かして、変化の途中だ。相当な苦勞をしていことは間違いない。

鮎谷さんは音源の中で、変化変容は時間がかかる。大多数の人は、一生自分を変えず人生を終了してしまうと語る。一度、変化を経験し、自分が変わることを、身体感覚で覚えると何度も、自分を作り変えることが出来る。

成果の出し方は、身体感覚と言っている。この音源は、身体感覚を作るきっかけを教えてくれる。変わることの勇気を与えてくれる。

聞き流せる様な簡単な音源では無いが、数回じっくりと聴きメモを取った。

自分も変われるかも知れないと確信を持てる音源だ。

(バッグ製造業経営 Y. S 様)

この音源をきっかけに、しっかりと地に足をつけて自分の実力を付けていきたいと思います。

この音源を購入するにあたって、私自身も投資（FX）で何度も痛い目にあったことがあり（現在進行形？笑）、どん底から船津さんがどのように復活を遂げられたのかという、リアルな物語を知りたくて購入をさせて頂きました。

自分ごととして聴く中で、特に心に響いたのが、「ジリ貧ドカ貧」の話で、そういう思考に陥りそうになっている自分がある事、また、視野が狭くなっていることに気がつく事ができ、俯瞰した場所から、自分の姿を見るきっかけを頂けた事に感謝です。

これまでの失敗は、全てネタであり、経験値。未来で面白おかしく喋ることが出来るように、今はとにかくコツコツと力を付けていく事が大事だなと痛感しました。

今の自分がとにかくするべき最優先事項は、相手に対して、何かしらの価値を提供出来るように、実力を付けること。今の自分では出来ない事があるのであれば、学んで訓練して力をつける他ないと感じました。そのためにも、まず今の自分は、OS を書き換えるという事に、本気で取り組む必要があると感じました。

という事は、今まではまだ取り組めていなかったということですね。。。 （これまでそれなりに音源を購入しているのに、今だにこんな事言ってる自分が情けなくもあります。。。）

そう言った意味でも、中田さんの音源を聴く中で、この方がどれだけの時間、鮎谷さんの音源を聴き、言葉をインストールし、OS を書き換えるための行動を行ってきたのかという事が、手に取るように分かるやりとり（どの音源でどんな事を語られてたのか、記憶を辿る事なく呼吸するかの如くスッと出てくる状態）に驚きながらも、とても参考になりました。

今まで購入した音源を改めて聞き直しながら、一步ずつ確実に OS を書き換えるためのアウトプットをしていきたいと思います。この音源をきっかけに、しっかりと地に足をつけて自分の実力を付けていきたいと思います。

今後ともどうぞよろしくお願い致します。

（森志朗 様）

生々しいお話をお聞きする事が出来て良かったと思います。非常に刺激になりました。

鮎谷様

この度は、貴重なお話を聞かせて頂き有り難うございました。

船津さんの言葉で一番印象に残ったことは、以前は内面的な変化を飛ばし、ワーブして結果を求めていた、と仰った事でした。

自分を変えたいと思っていても、自分が想像している変わった姿は外面的器な事であったり、形として現れてくる結果の方ばかりフォーカスしていた事に気付きました。

形として現れる結果は、内面が変わっていない状態で現れる偶然という事もあり得ると思いますが、大切なのはそこではなく、一過性のものではなく、継続的で再現性のあるものにするには、自分自身の内面の変化に目を向けていかねばならないと思いました。

また、中田さんの方でも、日記を書いている現在から思うと、日記を書いていなかった時は何を考えて過ごしていたのか分からないと仰っていた事にもドキッとしました。

自分自身をしつけていくには、言葉によってしつけていく以外にはないと聞いていますが、日記を書かずしてどうやって自分をしつけていくのか、と恥ずかしい思いになりました。

日記が続かない事で、頭の中で言語が回っていない状態が続いてのが現状ですので、常に脳内で言語を回して自分自身の行動基準を変えていけるように、継続して日記を記して行こうと心新たにしました。

中田さんは音源も常にかけた状態で過ごしておられるという事をお聞きして、自分自身も来るまでの移動中など、積極的に良質の言葉に触れる環境を作っていかなばを思いました。

生々しいお話をお聞きする事が出来て良かったと思います。非常に刺激になりました。

この度は、有り難うございました。

(林 様)

メルマガや他の音源でもありましたが場の力、変化せずにはいられない、変化が常態している集団に身を置く環境構築も改めて大事だと再認識しました。

今回の音源は、インタビュー音源というところなので当然ではありますが、抽象と具体の行き来が非常によかったです。

自分の経験をベースに、特にコンサルとしてそれを活かすには再現性のあるものにしないと全く役に立たないということを痛感しました。ただ、その際には言葉という武器を持っていない限り戦えないのではないかと思います。

そんなことすら理解もしていない中何も持たずに退路だけ断ち切った過去を失敗とするならばそりゃそうだよね、当然勝てるわけがないと今考えると明白ですが、その当時は方法論ももちろんわからずただの勢いで、内圧は少しはあったとしても生半可で飛び出し勿体無いことをしたなと振り返りつつ今後はどう活かすかを考えながら今回の音源を聞いていました。

力ある言葉が、行動を変え、結果を産み出し、言葉で未来を作り出す。成果をあげるルールを体得して、なりたい自分にしていきたいと強く感じました。自分の欲しいものを渡すということに、私にとっての何らかしらのヒントが見えた気がします。

メルマガや他の音源でもありましたが場の力、変化せずにはいられない、変化が常態している集団に身を置く環境構築も改めて大事だと再認識しました。

以上、散らかった感想となりますが今回の音源の感想です。

(山田和彦 様)

船津さんの辛い体験に対する鮎谷さんの返答が、心に刺さり、また優しさを感じました。

今回も多くの学びがありました。

気づいたことや深く学んだこと

二人に共通したことは、決めたこと。
本気で決めたから、これまでと大きく変わった。

特に印象に残ったこと

鮎谷さんの言っていた、だらだら変わり続けることはない。変わる時は一気に変わる。
変化中毒の話。水風呂に入るようにえいっと決めて突っ込む。

決意したこと

少しずつやって、大きく変わろうなどと虫のいいことを考えずに、一気通貫にやると決めたことをやり、やらないと決めたことはやらない。

これから行動しようと思うこと

内圧が高まって、本当にやりたいと思うことができた時にすぐに動けるよう爪を研ぐ。今は目の前の仕事をしっかりやる。プラスアルファでOSをアップグレードさせる。専門性を高める。これまでとあまり変わらないけど、退路を断つような大きな外的変化を今は求めない。

これまでに参加した他の音源との違い

現在進行形で大きく変わった二人の事例が生々しく、臨場感に溢れていたところ。

音源購入を迷われている方へのメッセージ

結構、鮎谷さん喋ってます w

船津さんの辛い体験に対する鮎谷さんの返答が、心に刺さり、また優しさを感じました。

「たかが金。死ぬほどじゃない。晴ればかり続かない。常に晴れているはずがない。」

強く優しい鮎谷さんの懐の深さを感じました。
良い音源でした。

(H. T 様)

いま、この感想を書きながらも、グッと気持ちが高まってくるのを感じます。

今回もかゆいところに手が届く音源をありがとうございます。

今回の音源で特にグッときたのが、“キチゲージ”と“内圧を高めてから動く”の言葉です。中田さんのパートの後半で、船津さんの感想も含んでお話しされていたところです。

私自身、2年前に目標設定から歩んできたが、自分の中にある内圧の弱さを感じていました。具体的に感じていたと言うよりは、「なんとなく弱いな。。。」くらいだったので、キチゲージで言えば全く振り切っておらず、明らかに内圧が弱かった。

しかし、現在、私もコロナの影響を受け、幸い即退場には至らずにすみましたが、このままじゃヤバイ！と一気に動きたい衝動と焦りも合わさり内圧を高められた感じがありました。

目標を振り返ってみても、明らかに2年前よりは進んでいて、実はあと少しの所にきていて、対岸に影が見えてきている状況です。ここで、コロナによる先行きの不安さはあるが一気に進みたい衝動があり、自分の中にはここで退路を断って一気に進みたいと思っており、その一步を踏み出したところでした。

ここで、この音源を聞き、「オレにとっては、まさに今じゃん！」と興奮を覚えました。

ここ数日、誰も見ていないところで、自分に対する怒りと不安と叫びたくなるようなイライラ感など錯綜していたが、これって誰もが隠れてやっているんだろうな。。。と。

いま、この感想を書きながらも、グッと気持ちが高まってくるのを感じます。

この部分をさらに深くお聞きしたく、感想と共に音源やメルマガとしてお聞かせ願えることをリクエストさせていただきます。

（整体師・ヤマグチ 様）

私が未体験である領域のお話をお聞かせいただき新たな領域が見いだせました。

●船津さんと中田さんに共通しているもの

- ▼言葉の持つ力をフル活用されている。
- ▼共に学び続ける意欲が高い
- ▼当たり前のレベルが高い
- ▼音源で人生が変わった。
- ▼この先どこまで発展されるかの潜在能力が計り知れない
- ▼実体験を語って頂く事で、臨場感がこれまでにない高さであった。
- ▼共に「人間力・生存能力」が高い。

●その他感想船津さんの「絶体絶命」からの復活ストーリーに心震え、中田さんの「類まれなる能力」に敬意を表しとふり幅の広い音源でありました。

私が未体験である領域のお話をお聞かせいただき新たな領域が見いだせました。

更に、自身の体験・他者様のお話を通して人間の幅を広げていき、あらゆる場面に遭遇しても淡々と対応できる「変化適応力・対応力」を身に付けていきます。

有難うございました。

(河野 徹 様)

■当音源（船津さん&中田さんインタビュー音源）はこちらからお求めいただけます■

<https://form.os7.biz/f/eefd2229/>

年間プログラムでどのような会話がされているのか、個別コンサルでどのように鮎谷さんがクライアントの課題を明らかにし、ソリューションを提案していくのか、その過程を感じることができたのも本当にありがたく感じました。

これまで何本も鮎谷さんの音源を購入し学習させていただいておりますが、インタビュー形式のものは初めてでした。

船津さんの音源を聞き始めた時には、少し違和感を覚えたのは事実です。これまで学習した音源は、最初から全力投球でお話をされる鮎谷さんのパワーに圧倒されることが多かったのですが、今回はテンポが非常にスローに感じられ、しかもなかなか本題に入らないような印象を受けました。だが、その違和感を覚えていたのはほんのわずかな時間でした。

船津さんの実体験に基づくお話と、それに対する鮎谷さんのコメント、お二人の対話にどんどん引き込まれていきました。

年間プログラムでどのような会話がされているのか、個別コンサルでどのように鮎谷さんがクライアントの課題を明らかにし、ソリューションを提案していくのか、その過程を感じることができたのも本当にありがたく感じました。

時間が取れず、船津さんのパートを1回聞いたのみの状況で、まだ自分の頭の中が整理できておりません。船津さんのパートを繰り返し聞いたのち、中田さんのパートも集中的に学習したあとに、改めて詳細の感想をご連絡させていただきたい、と考えております。

今後ともよろしくお願いいたします。

(K. U 様)

自分の being 目標が曖昧のままで、心が震えないものであることが浮き彫りにされました。

今回は、いつもと違った趣向の音源、ありがとうございました。

○船津さん「九死に一生」音源

FX、私も嵌まってしまい、2 度ほど爆死しております、、、。やらかして情報商材に走ってしまうところまで似ているという。船津さんと同じ 2019 年 1 月のトラブルショックでも、強制ロスカットを食らいました。（流石にそれ以降手を出していません）そういうこともあって、非常に船津さんの体験談に親近感を覚えております。自分と重ねながら音源を聴いていたのですが、自分がまだ立ち直れていない理由が分かった気がします。

▼「起死回生」「一発大逆転」という言葉を回さない。
投資で失ったお金を取り戻そうとしない。

▼こういう状況では「俯瞰」することが大事。

▼サナギの時期の大量行動。
成果を出すためのフォーマットを作るための大量行動が必要。

▼内面を見つめ直す機会を持つことが大事。
船津さんと鮎谷さんの対話は、私のこの状況を抜け出す勇気を与えてくれました。

○中田さん「面目躍如」音源

変わるためには「覚悟」が必要。ガツンと打たれました。実際に変わった方から言われたので尚更強く感じたところです。自分の being 目標が曖昧のままで、心が震えないものであることが浮き彫りにされました。まだまだです。これは最近のどの音源を聴いても感じることで、最初の頃の目標設定音源に立ち返って聞き直したいと思います。

また、中田さんほどの経歴の持ち主でさえも、（だからこそでしょうか）音源を聴きまくっている、という。私もそこそこ鮎谷ファンのはずで、関連する音源は一通り持っているのではないかと思います、聴く頻度がここのところ落ちていたので、改めて、ひたすら音源を聴くことにします。

（T. U様）

今回の音源は、副業に興味があるサラリーマン、変化・変容したいと色々動くものの結果がイマイチ結びつかないビジネスマンにとっては、勇気づけられる内容だと思います。

早速、この連休中に何度も繰り返し拝聴いたしました。
今回の音源作成の機会をご説明されている箇所ですが、

「鮎谷様がお話される事例が古い」
「ふかしているのではないか」

とは思ってはおりませんでしたので、

「そこまでは思っはいませんよ！笑」

と音声を拝聴しながら、突っ込んでしまいました。

ただ、行間については絶妙に把握していただいており、現在サラリーマンである私からすれば非常に近い立場の 船津様のお話をお伺いできたのは大変参考になりました。また、「臨場感」という意味でいうと、音源のビフォー・アフターを聴くことで相当リアルに感じることができました。

そして、私もFXをやっており、実は先日のコロナショック時の急激な円高でロスカットになりました・・・苦笑。（今は止めています）大きく勝つつもりではなく、少額で増やしていきたいと思って始めて1年ほどでしたが、年率換算50%ほどの利回りで運用できていたことから、少しずつリスクを取り始めたタイミングでした。金額的には大やけどではないものの、音源で語られていたようにリスク管理ができておらず、仮に一桁高い金額で同様のリスクを取っていたとすればとんでもないことになっていたな・・・と

「人生という意味では俵は割っていないものの、FXの世界で俵を割る状況になったことは大いに反省すべきこと」

だと思っていましたので、より今回の船津様の話は変化・変容に臨場感を与えるものでした。そして、「自分でもできる」と強く感じることは何よりも大きな収穫です。

「予感」→「実感」→「確信」に変わるための今は「予感」の段階ではありますが、私も少しずつ臨場感を感じながら内的変化を感じてきており、それを加速化するものでした。

今回の音源は、副業に興味があるサラリーマン、変化・変容したいと色々動くものの結果がイマイチ結びつかないビジネスマンにとっては、勇気づけられる内容だと思います。

■当音源（船津さん&中田さんインタビュー音源）はこちらからお求めいただけます■

<https://form.os7.biz/f/eefd2229/>

対談ではありますが、鮎谷様の解説やエピソードも豊富ですので、上記に当てはまる方はお聞きになられるとよいと思います。

※その後、中田様の音源をお聴きになられたのちにお寄せいただいたご感想です。

船津様との対談を何度も拝聴していたことから、当初聞き始めは船津様に比べ中田様は優秀すぎて、

「こんな人が人生に対して何の不満があるんだろう？」

と、嫉妬するような感情が出ました（苦笑）。（船津様・中田様にも失礼ですね、すみません）

船津様は自業自得ではあるものの、逆境から立ち直られ、人柄も素直そうな感じで、一歩間違えば自分もそうなるかもしれない反面、「船津さんが出来たということは私でも可能かもしれない！」と勇気をいただきました。

一方、中田様との対談を聴き終え、こんなに優秀な方が鮎谷様信者になり、繰り返し音源を聞かれているということに改めて鮎谷様のすごさを感じました。そして、中田様は元々優秀な方ですが、その優秀な方の頭の使い方を知ることができたのは非常に勉強になりました。

「結果」には当然「プロセス」があり、「プロセス」を積み重ねることで、「結果」となりますが、（私も含めて）多くの方は「結果だけ」を求めようとして「プロセス」を見ようとしません・・・。

「プロセス」は見えないものだから余計かもしれませんが、今回、中田様との対談で、結果を出されている中田様の思考プロセスが垣間見えました。特に頭で言語を回しているという部分。中田様は音源を聴きながら、音源の内容を常に「考えている」状態になっているのだと思います。

音源を聴く時はぼーっと流しながら聞くことでも有効に作用するかと思います。キーワードであったり、自分が大事だと思うことについては、反芻するようにするなど、頭の中で常に言語を回す状態にすることで、音声の効果は高まり、成長が加速するように思いました。

また、個人的には船津様との対談は鮎谷様もじれったい感じで、フォローが多かった印象を受けましたが、（すみません、生意気なことを書きまして・・・）

中田様のインタビュー音声ではかなり修正されながら的確にインタビューをされており、インタビューの際の質問の仕方をお伺いしていると、コン

■当音源（船津さん&中田さんインタビュー音源）はこちらからお求めいただけます■

<https://form.os7.biz/f/eefd2229/>

サルティングやセールスの時の質問というのは、このように行うんだなという視点でも勉強になりました。

今後も引き続き、コンテンツを楽しみにしています。

(T. T 様)

他人は他人、自分は自分なので、自分が心躍る目的、目標を追いかけ、他人からは「キチ●イ」と思われようと関係ない、自分自身のモノサシで生きていきたい、生きていこう、改めてそのように思いました。

年間プログラムで1年間一緒に机を並べさせてもらった中田さん。

常に冷静沈着、ボソボソとしゃべる語り口からは、大人しい人なのかなと思っていましたが、とんでもない。実は体育会系だし、秘めた熱い心を持っていらして、叩き出している結果がまた凄い。

そして、彼の鮎谷さんに対する「師匠への忠誠、敬愛」とでも言うべき思いが常に言葉や行動に溢れているところも、ずっと見てきました。そんなこともあり、今回の音源は非常に聴くのが楽しみでした。

鮎谷さんが、中田さんが現状感じているであろう手応えや、抱いている自信を、一生懸命引き出そうとしているところ、中田さんがあまりに謙虚でなかなか鮎谷さんの引っ張りたい方向に話が行っていない、そんな印象を受ける部分もありましたが、それだけ謙虚に、おごらず、それこそ「修行僧」のようなマインドセットで粛々と行動し続けている中田さんだからこそ大きな成功を収めているのかもしれない、そんな感想を持ちました。

最後に、結局のところ大切なのは二つだけだ、ということで、・（荒唐無稽な）目標設定・覚悟というようにまとめていましたが、言葉にすると「なんだそれだけ？」となりがねないものの、その裏にある大量の学び、行動を合わせて理解して初めてこれらの言葉の重みを知ることが出来る、そんな風に感じた次第です。

これは、鮎谷さんの音源とも全くもって共通するところと言ってよいのかもしれませんが。

語っている内容は極めて本質的で、正に当たり前のように聞こえる。でも、それを本当に真剣に「行動」に移さない限りは、その本当の重要性を身に染みることはない。分かった気になったところで、結局は分かったことにならない。「知行合一」を果たさない限りは、有難みは半減以下。中田さんは、そこを完全にブレイクスルーしているところが素晴らしい、そんな気がします。

「キチゲージ」という言葉は、実は初耳でしたが、この「キチゲージを振り切れ！」というメッセージがとても心に残りました。自分自身を振り返り、確かに人生の一時期にキチゲージを振り切っていたことがあり、その時の経験が今の自分を形作っている実感もあります。

まあ、鮎谷さんや中田さんのそれと比べたら、まだまだ大したことなかったな・・・と思わざるを得ないというところはあるんですが。

他人は他人、自分は自分なので、自分が心躍る目的、目標を追いかけ、他

■当音源（船津さん&中田さんインタビュー音源）はこちらからお求めいただけます■

<https://form.os7.biz/f/eefd2229/>

人からは「キチ●イ」と思われようと関係ない、自分自身のモノサシで生きていきたい、生きていこう、改めてそのように思いました。

以上です。ありがとうございました。

(A. H 様)

音源を聴いて、本当に痛く、気持ちが良く、歯痒く、そして、前を向けたことは良かったと改めて感じてます

まず、自分とそっくりな人生歩んできた船津さんがどのように起死回生を図ったのか非常に興味がありまして音源を購入しました

fx、アフィリエイト、転売、借金、そして fx で何度も何度も資金を溶かすというほぼほぼ同じコースをトレースしていらっしゃったので、親近感がハンパないです

また、鮎谷さんもギャンブルや夜のバイトをやってらっしゃったと聞き、めちゃくちゃ親近感が湧きました！

自分の場合、死ぬということは意識していませんでしたが、生きる意味を感じられなくなる、自分の価値というか、存在に自信がなくなる、私は以前、結婚しておりましたが、家庭は喧嘩が絶えずボロボロでした。離婚しても自分に対しての不甲斐なさを痛感することが多々ありました。結局問題は自分自身にあることに気づき、悶々とした日々を過ごしながらも、なんとか這い上がりたいと、今も抜け出すことに必死になっており、船津さんのように起死回生を図りたいと考えています

船津さんが変化変容を成し遂げた内容をお聞きし、自分はそれをどのように活かすのかと考えました。なんだかんだ言っても船津さんそもそも優秀ですね！って経歴見てツッコミましたが、そんなことしても意味がないですし

当然持っているスキルが違うので、自分はどうすべきか？という課題が湧いてきました

私には学歴やスキルが無く、船津さんようにはいかないのですが、大量行動により質を高めていくことはやるべきと改めて決意しました。というか、それ一択だなと。

未だに細々と fx をやっておりますが、日々学習と復習として、メンターの先生に教えを頂きながら、モノにする。決して諦めずに必ずモノにすると改めて決意しました

結局それかいな！と突っ込まれても、今ある可能性の中では第一候補と考えており、少しずつ、前に進んでいる感覚もあります。何より好きなので良いと思います

そして、音源を中田さんのようにイヤホン突っ込んで空いた時間に聴き込んでいきます

中田さん、ほんと優秀すぎてため息でしたが、優秀な方でも音源を聴き込んでおり、自分は数回程度しか聴いてませんでしたので、本当に恥ずかしくなりました

■当音源（船津さん&中田さんインタビュー音源）はこちらからお求めいただけます■

<https://form.os7.biz/f/eefd2229/>

漫画キングダムの李牧ではありませんが、「この状況は、なるべくしてなっている」と感じた次第です。秦に攻め込み、最後の1つ手前の城を難なく落とすはずが、異様な反撃に遭い、あれっ？なにかおかしいと感じ、その後、様々な状況を把握していくうちに全体像が薄々わかってくる。という感じだっと思います。。

中田さんは成功すべきことをやって、当然成功された
自分はどうか？と振り返ると、その行動量・質共に圧倒的に少なく、これはなるべくしてなっている、と思い知らされました

音源を聴いて、本当に痛く、気持ちが良く、歯痒く、そして、前を向けたことは良かったと改めて感じてます

鮎谷さん、ありがとうございました
これからも音源楽しみにしております

(S. O 様)

実際に飛躍できた方の話をインタビュー形式で聴けるのは臨場感があり、是非ともシリーズ化して欲しいと思ったほどです笑

新しい趣向のインタビュー音源、大変楽しませて頂きました。

実際に飛躍できた方の話をインタビュー形式で聴けるのは臨場感があり、是非ともシリーズ化して欲しいと思ったほどです笑

お二方のタイプは違いますが、学ばれた事を忠実に実践して現在に至ったことが良くわかり、特に中田様の話は聞いていてこれはもしかして音源の宣伝なのか？と思えるぐらい内容を自身の思考や行動に活かさせていて、音源の聴き方の勉強にもなりました。

今後とも宜しくお願い致します。

(不動産業 Y. K 様)

実際に、働きながら W ワーク的に始められたお仕事が軌道に乗るという様子は、自分の励みとなりました。

いつもお世話になっております。廣田でございます。
音源を聴き終えましたので感想を送付します。

他の音源も聴いていて、今回は久しぶりの音源購入でした。
4月から仕事面、生活面がらりと変わり、プライベート版新しい生活様式に取り組んでいる最中、新しい刺激が欲しく購入しました。

音源購入は以前していたので、特に不安がありませんでした。
聴いて見て、学びになったところを記します。

- ・時間を買うことをやってみると、自分が書き換わる
- ・目標を設定すると、逆算思考が始まる。

です。

実際に、働きながら W ワーク的に始められたお仕事が軌道に乗るという様子は、自分の励みとなりました。こうして頑張っている方とお近づきになりたいなと思うので、自分が頑張る領域をより精進したいな、そしてご縁があれば年間プログラムに参加して直接会いたいなと思っています。

これからも引き続きよろしくお願いします。

(帰国子女向けオンライン家庭教師 廣田邦俊 様)

船津様のお話は、まったく新たな事例として、ある程度身を入れて聴くことができました。

特に船津様の音源がよかったです。中田様はちょっと順風満帆すぎるじゃないか、とも思われて、こちらとしては身構えてしまう（笑）。いつもの(?) 鮎谷さんご自身の体験談・履歴のようなものも、かなりの程度パフォーマンスが入っているなと思いながら聴いてしまう。

その点、船津様のお話は、まったく新たな事例として、ある程度身を入れて聴くことができました。私に言わせれば、船津様くらいのもので深刻な受け止められ方をする、ということはそれはそれで極めて意外なのですが——多くはない私の友人も年に1人は自殺していますし、少なくとも自殺を構想しときに実行に移すのは、私の周りでは、というか人文系の大学院生の間では、ありふれたことです——、とにかく、年プロにおいてさえ、ずっと日の当たるところを歩んでこられた方ばかりがいるのではない、ということは、妙なかたちで励みになります。

無論、そもそもそれなりの職がある点、頼れる親族や自分を承認する家族がある点、そうした関係を極めて素朴に認められる相当まっとうな精神を持つ点、金銭というわかりやすい理由があって初めて自殺を構想する点で、ご本人の主観はどうあれ極めて幸福じゃないか、と思わなくはないのですが、それでも或る種の深い淵から上がってこられた方がいらっしゃるというのは実に意外で、励みになるものでもありました。「やはり具体例かな」というか、とにかくものごとを過剰に抽象化しがちなところ（それはそれで私の強みだと思います）、強力かつ適切な——何が強力で適切であるかは人によるのでしょうし、当ててみるまでわからないのですが——具体例を当ててゆくことの意味を、遅まきながら理解しつつあるという感じです。

先日別の音源で話題になった Amy Cuddy の TED の講演も聞きましたが、聞くまでは「ありふれた話やんけ」という気持ちでいました。途中までも「自己啓発によくあるアレでしょ？」という感じでいました。実際、抽象化すれば「ありふれた」お題目にしかならないようでもあります。が、後半の個人の体験談にはどこか心打たれるものがありましたし、そうして具体例でぶったたかれなければ、実践に活かすべき抽象的観念はなかなか入ってこない（人もいる）ものなのでしょう。

■船津様くらいの例だとまだ強度が足りない——ご本人からすればこのうえない苦しみだったのでしょうか——、もっと地獄感を極めた精神的状態からの這い上がりを描く、もっと過激で鋭い具体例があって然るべきだ、というのは欲張りかもしれませんが、そこまでいくと鮎谷さんのお仕事ではない——そもそも自尊心のかけらさえない、人生を棄てた人間を引き上げることは、お仕事に含まれない——のかもしれませんが。

その意味で、変化率の高さも勘案すると、今回の事例は或る種のマキシマムだったのかと思われます。しかし、ひょっとすると（実践的領域にしか生きてこなかった人から見れば無意味でしかないタイプの、「悩む」タイプの反省能力を教育と訓練を通じて高度に磨き上げ、その当然の帰結として世を正しく夢み、しかし人生を棄てられずにいる、中途半端な）私こそがそうした具体例——精神的な死の淵から這い上がる者——になるべきなのかもしれないなともぼんやり思われます。

どこに魂を売るかという問題で——死に賭けるか、生き抜くほうに賭けるか、中途半端に滞留するか——、結局のところどれをとってもよいのですが、さしあたり生きてしまっているからには、嘘とフィクションを積み重ねて、精神的ロボトミー手術を施してでも生きるほうに賭けてもよいかなというほうへと、重い腰が動きつつあるのかなという感じです。

（R. H さま）

船津さん、中田さんの両方の音源に共通するのは、圧巻の成果を出す方は、毎日、微差の積み重ねを行って、それが絶対差になっている印象です。

鮎谷様、セカンドステージスタッフの皆様

いつも大変お世話になり感謝いたします。

【船津さん＆中田さんインタビュー音源】、販売開始のお知らせを知り、即断即決即実行で購入いたしました。おそらく、平成進化論読者の年間プログラム参加者以外で、中田さんと一対一で話をしたことがあるのは私ぐらいしかいないのではないのでしょうか？（船津さんとはご面識がありません）

最初に、船津さんの音源を聞かせていただいたのですが、かなり衝撃的な内容でした。セドリ、アフィリエイト、FXなどの生々しいお話は、経験者ならではお話だったとは思いますが。人間が追い込まれると一発大逆転に目がいきがちですが、やはり前に行くにはミリ単位で進む、詰めていくというお話は、船津さんのお話を聞いて納得いたしました。

中田さんのお話は、ご本人と直接お話をしたことがあるので、ある程度内容は知ってはありました。私は昨年12月に初めてお会いしたのですが、そのときの衝撃は1998年の中田英寿のセリエAデビュー戦の2ゴールに匹敵するレベルでした。

中田さんの場合、平成進化論の各音源の内容について、鮎谷さんより内容について詳しいというレベルで徹底的に聞き込んでいます。身体中から鮎谷節が染み出るので、話の内容、行動がまさに「歩く平成進化論」と言ったレベルです。「DCAP」「即断即決即実行」「ハイかYESか喜んで」「時間で金を買う」などの意思決定基準が、徹底されております。

これは、お会いして話をしたことが無ければ、わからないと思います。私は、中田さんのことは、平成進化論のメルマガで初めて知ったのですが、メッセージで何度かメッセージを交わす中で、中田さんからお会いしたいとの話がありました。私が何時でもいいですよ、と木曜日の夜にメッセージすると、次の日の金曜日のランチはどうでしょう？という圧倒的なスピード感（笑）あまりのスピードに私がついていけず（2006年ワールドカップの柳沢敦・急にボールが来た・QBK）、翌週月曜日の夜にお会いしました。それでも話があってから、お会いするまで4日間という速さ。お会いして5日後の土曜日のセミナーのお話をしたら「行きます」と即断即決。圧倒的なスピード感に、衝撃レベルはセリエAデビュー戦の中田英寿、決める力は、2010年ワールドカップの本田圭祐（急にボールが来ても決める・QBKK）並です。中田さんを良く知っている私が聞いても、非常に参考になりますので、知らない方であれば、勿論参考になるかと思います。

■当音源（船津さん＆中田さんインタビュー音源）はこちらからお求めいただけます■

<https://form.os7.biz/f/eefd2229/>

船津さん、中田さんの両方の音源に共通するのは、圧巻の成果を出す方は、毎日、微差の積み重ねを行って、それが絶対差になっている印象です。

今回も素晴らしい音源を購入出来たと大変満足しております。
ありがとうございました。

(望月 淳様)

意思決定基準として、「沼地を全速力で駆け抜ける」を書き込みました。

今回は船津氏 & 中田氏の対談音源を購入させていただきました。
船津氏の詰みかけた人生から大逆転ストーリー。
中田氏のサクセスストーリー。

まだ一巡しただけですが、この時点での気づきを書かせいただきます。

※お金の悩みにとことん付き合わない。
ダメなら自己破産も視野に入れていくこと。
最悪の事態は絶対にさけること。

確かに借金をしてそれを踏み倒すことは、社会正義には反することです。
しかし、それを命と引き換えにするのはどうか？やり直すことでまた社会に貢献出来ることもあるでしょう。

言い方は軽いですが、そう思うことで気が楽になりました。
ダメならやり直したらいいだけのことです。まだそこまでの状況には至っていませんが、自分の行動半径を拡げれる可能性があると感じました。

※起死回生の一発は無い。

100 円玉を握り締めて万馬券に有り金をすべて突っ込む。

私も経験があります。
ジリ貧になってくれば、益々ドカ貧への道をまっしぐら！

その通りですがその当時はそれに気が付かず、何とか取り返そうと喘いでいました。
地道にコツコツと続けて行く以外の王道は無い。
これから先もキモに命じて行動指針にしたいと思います。

※沼地を全速力で駆け抜ける

一歩足を出して障害があるからと躊躇していても、足はズブズブと沈んで行くだけ。
沈みながら次の足を出しても同じ結果。
戻ろうとしても戻れない。
石橋を叩いて叩いて尚叩いて結局渡らない。

自分の人生も似たようなことをして来たかなと、この話を聞いて思い返していました。

決めたら全速力で行動すること。

■ 当音源（船津さん & 中田さんインタビュー音源）はこちらからお求めいただけます ■

<https://form.os7.biz/f/eefd2229/>

わかっていても中々出来ていませんが、この機会にもう一度頭に叩き込みます。

意思決定基準として、

「沼地を全速力で駆け抜ける」

を書き込みました。

取りあえず一巡目で感じたことや、教訓になったことを書き込みました。
まだまだ続けて聞いていきます。一回では気付けなかったことが発見できることを楽しみにしています。

ありがとうございます。

最後になりましたが、
皆さまの益々のご繁栄を祈念いたしております。

（木村欣祐 様）

実際に年間プログラムに出て、人生を大きく変えられている方がいらっしゃり、その方々に対して鮎谷さんがどのように関わっていったかがよくわかったので、ためになりました。

この度も学び多き音源をありがとうございました。

いつもの趣向と違って、年間プログラムの受講者の方のお話で、面白かったです。

実際に年間プログラムに出て、人生を大きく変えられている方がいらっしゃり、その方々に対して鮎谷さんがどのように関わっていったかがよくわかったので、ためになりました。

私も人の人生に大きく影響を与えられるような仕事をしていくために、自分の専門性をより一層研ぎ澄ましていこうと思いました。

また次回の音源も楽しみにしております！

(Y. I 様)

相当にご優秀と察せられるご経歴をお持ちの中田さんでさえ、鮎谷音源を何百時間と繰り返しお聴きになっている、、、で、さらにそのご経歴に磨きをかけられておられる。

1回か2回、音源を聴いてわかったつもりになっていた私自身が、恥ずかしく感じました。

大塚様

今回も充実の音源をご提供いただき、ありがとうございました！

それにしても、船津さんの実行力には驚きました。

その方向性がずれてたり、やり方が間違っていたのかもしれませんが、
鮎谷さんという船頭役を得て、この二人のタッグは最強ですね。船津さんの実行力があったから、その後の成功のスピードも速かったのではないかと感じました。

実行あるのみ...私も見習わねばと...

中田さんの回はあらためて「ことば」の大切さを感じました。

相当にご優秀と察せられるご経歴をお持ちの中田さんでさえ、鮎谷音源を何百時間と繰り返しお聴きになっている、、、で、さらにそのご経歴に磨きをかけられておられる。

1回か2回、音源を聴いてわかったつもりになっていた私自身が、恥ずかしく感じました。

相変わらず、変化変容とは程遠く、しがないサラリーマンを続ける私ですが、、
かれこれ10年近くメルマガを流し読みし、気の向いたときに音源を購入するなかで、少しずつ自分が変わり、その見返りとして、当初抜け出したかったサラリーマン生活が徐々に心地よくなっていき、ますますそこから抜け出しづらくなっていくという、矛盾を抱えておるわけですが、、、

まあ、焦らず、私のペースでやっていきたいと思います。

いろんな成功の形があるのだなあ、、、そんなことを感じた、今回の音源でした。

ではまた。

(K. H 様)

音源を何個か購入させて頂いたので何度も何度も暗記する位、聴き込むことが大事だと気づきました。

今回は、目標を持って日々行動しているつもりでありましたが、目標がマンネリ化している事に気づきました。

今回勉強になった事は

①音源を何個か購入させて頂いたので何度も何度も暗記する位、聴き込むことが大事だと気づきました。始めは、毎日聴いていましたが最近はたまにしか聴かなくなりました。
気持ちを忘れない様に音源聴く。

②変わり続けている人の側にいる。
周りが変わり続けていると不安になるが周りが変わっていないと安心してしまおう。

他、
目標を Bing 目標に変える。
人生をコントロールする。
生産性を高めて行く
逆算思考でかんがえる。
金持ちになりたい、金持ちに見るなど

沢山の気づきをありがとうございました。
また、今日から音源を通勤の行き帰り聴くことから始めます。
ありがとうございました。

(M. S 様)

実際に変化、変容された方のお話は、非常に臨場感があり、もしかしたら、自分にもできるのかもという気持ちを抱くことができました。

・実際に変化、変容された方のお話は、非常に臨場感があり、もしかしたら、自分にもできるのかもという気持ちを抱くことができました。

・中田さんがおっしゃられておりました、音源を繰り返し聞くことが、変化に必要ということといった実際の活用例を聞いたことに価値がありました。

・コロナの関係で音源を聞く時間を取りやすい今、この体験談はありがたい機会となりました。

(K. U 様)

全編を通して思ったのは、個々の具体的な事例を聞いたことで、これまでの音源の内容がより臨場感を持って感じられたということです。

まず、船津さんとの対談音源からは、変わろうとしてもうまうまいなかった人が、本気で変わろうと決意し、実際にそれを果たすまでの過程をリアリティを持って感じることができました。

船津さんが事件を起こして憔悴している当時の声と、変化変容を果たした最近の声との違いがすごいです。個人的に、相手に与える印象を左右するのは、声の質だと思っているのですが、今の船津さんの声には、自信というか、確信がみなぎっているように感じました。

また、変わろうと決意してから変化・変容を果たすまでの期間がわずか2年足らずだったのにも驚きです。人が変わるには時間がかかるけど、思ったよりも時間がかからないという趣旨の話を他の音源でも言われていたような気がするのですが、まさにその通りなんだなと納得です。

次に、中田さんとの対談音源からは、優秀な人が「鮎谷式」をインストールすると、まさに『圧巻の存在』になるんだな、という印象を受けました。加えて、中田さんの謙虚な態度、ご自身の現状に甘んじていない様子に、自分もこういう風にありたいなあ、と心が動きました。音源の聴き方であったり、貪欲に学び続ける姿勢には、大変気づかされるが多かったです。

全編を通して思ったのは、個々の具体的な事例を聞いたことで、これまでの音源の内容がより臨場感を持って感じられたということです。この機会に、これまでの音源も再復習し、より理解を深めていきたいと思います。

(Web 広告業 N. T 様)

私も鮎谷さんの音源はほとんど購入しておりますので、その総集編のような位置づけで、今まで横糸で編んできた布に、実例という縦糸が入ってより丈夫になった感覚になりました。*

今回の音源はいつものように学びが多かったことに加えて、楽しませて頂いたという印象でした。

私も鮎谷さんの音源はほとんど購入しておりますので、その総集編のような位置づけで、今まで横糸で編んできた布に、実例という縦糸が入ってより丈夫になった感覚になりました。

船津さんのお話は波乱に富んでいて印象的でしたし、中田さんのお話はたくさん音源の話が出てきて、他の方は音源をこのように解釈されているのだということがわかって興味深かったです。その中でも印象的な学びについて、二つのポイントを記させていただきます。

1、俵を割らないということ

私はギャンブルやFXなどはやりません。才能がなさすぎて全く勝てる気がしないからです。昔、友人に誘われてギャンブルをするものの、かすりもせずに面白さがわからないまま終わりました。だからそもそも手をつけません。(かえって幸運なのかもしれませんが)

しかし、負けが込むと「バクチ的」になる。という箇所は深く共感しました。仕事に取り組んでいてうまくいかない時、最初は確実に1つ1つ確認しながら作業していたのに、どんどん荒くなって、「一発逆転」のようなことを狙ってしまうことがあります。そして、その荒い作業の中で、更に悪い事態を招いたという苦い経験がたくさんあります。

今後は負けが込んでくると自暴自棄になることを意識し、途中で頭を冷やすなど「俵を割らない」ことに気を付けるようにしたいと感じました。

2、自分が蝶になったことは自覚しにくいこと

船津さんも中田さんも現在素晴らしい成果を出されていて、ある程度、誇って良いと思われるのですが、そんな感覚が全くないことに驚きました。

音源をお聞きしていると、これは謙遜のようなものではなく、本当に変わった自覚がないような印象を受けました。音源中で鮎谷さんがお話されていた、セミナーでの名刺交換のエピソードからも、鮎谷さん自身も変わった自覚がないようでした。

恐らく、目標を立てて、さなぎになった時に、意識が向こうに飛んでいるので、実際に変化した時に自分では気づかないということではないのかと思います。こ

■当音源（船津さん&中田さんインタビュー音源）はこちらからお求めいただけます■

<https://form.os7.biz/f/eefd2229/>

の推測が正しいのかどうかは分かりませんが正しい変化変容のステップを踏むと、それが実現した時の意識的なギャップはほとんど生じないようです。

逆に言えば、自分自身で「変わった」と認識する時には、何かが間違えているのだな、と理解した方が良くと思いました。例えば宝くじで1等が当たると、その日を境にはっきり変化を感じるでしょう。それは何かが間違えているということです。

いつも良質なコンテンツのご提供ありがとうございます。
今後も期待しております。

（半導体エンジニア 蔵本貴文 様）

変化変容の軌跡の事例を聞くことで、抽象的な概念ではあるが、確かに共通のポイントがあるという点が特に印象に残った内容です。

変化変容の軌跡の事例を聞くことで、抽象的な概念ではあるが、確かに共通のポイントがあるという点が特に印象に残った内容です。共通のポイントというところが、再現性がある方法であり、成果を上げるにはルールがあるということの証拠でもあるなと感じました。

本当に変わりたいと思ったら、目標をたて、逆算で考え、行動する。
すぐに目に見える成果が出なくとも、認識の亀裂は入り続けるはずなので、日々の行動を淡々とし続けること、時々刻々の記を残し発信すること、と当たり前のことかもしれませんが、実際の経験談を聞いたことでよりイメージが具体化されたように思います。

(和田 圭史 様)

中田さんの変化率のすごさには驚嘆せずにはられません。鮎谷さんもメルマガなどで何度かおっしゃっておられると思いますが、「変化率が高い人とは基準値が高い人である」という言葉の姿を見ているような想いです。この対談音源を聞けるって運がいいな、と思っております。

鮎谷さんと船津さんとの対談音源、拝聴しております。たくさんの印象深い言葉やフレーズがありますが、その中でも強く印象に残ったのが「変わると決めた人しか変わらない」です。その通りだと強く共感したのと同時に、「変わると決めた瞬間から、その人は変わり始めている」とも言えるのでは、と考えています。

変わりたい！と言っているだけでは変わるわけではない。それは私もよく理解しているつもりですし、多くの方も理解されていると思います。私もそうですが、そこで終わってしまって、そんなんじゃ変わるわけではないです。変わると決めるから変わっていくのだし、変わると決めた人しか変わらない・変われない。これは自然の理だと理解しています。

変わると決めるから姿勢から心構えから、使う言葉から、変わっていく。だから、変わると決めた瞬間から変わり始めていくのだと考えています。姿勢や心構え、言葉、そして行動・振る舞いが変わっていく。最初はそうでもないように思えても、ある日何かしらのタイミングでカチッとハマって結果に表れていくのではないかと認識しています。

中略

すべてを一度に行動に活かせるかどうかはわかりませんが、「今起きていることを、俯瞰することが重要」から一つずつ行動に起こしてまいります。貴重な対談音源、ありがとうございました。引き続き、よろしくお願いいたします。

※後日、中田様の音源をお聴き頂いたのちにお寄せいただいたご感想です。

鮎谷様中田さんとの対談音源ありがとうございます。拝聴しております。

聞いていて改めて痛感したのが、「言葉が要」であるということです。それも「使う言葉が要だと。音源の中で、「言葉が行動を促す」、「行動が意識を書き換える」旨をお話くださった箇所があると記憶しておりますが、この二つの言葉からも「言葉が要」であり「言葉の持つ力の強大さ」を再度認識した、というよりもこれまで私自身が認識してこなかったと反省しております。一方で、「言葉の持つ力の強大さ」はブログを通じて実感しているところでもあります。ブログ執筆を始めてから、もうじき6年が経ちますが、言葉の持つ力はめちゃくちゃ強大です。ブログで使う言葉がその後の自分の行動や思考パターンをガラッと変えてしまう体験を何度かしました。

■当音源（船津さん&中田さんインタビュー音源）はこちらからお求めいただけます■

<https://form.os7.biz/f/eefd2229/>

また、「目標」の重要性についても、自分自身持っていなかったのではないか、と思うに至りました。音源の中で「荒唐無稽な目標を立てよ」という旨のお話をしてくださっていると記憶しておりますが、自分の立てた目標を省みると、当時は「荒唐無稽な目標だなあ」と思っていたのが、「全然荒唐無稽じゃねーじゃん」という感じでおります。ただ、目標に対して臨場感を持てるというのはとても大事であると考えております。少し前ですが、あることを体験しまして、「こんなことが起きるんだな」「こういう世界ってあるんだな」ということを味わいました（具体は年間プログラムにて・・・）。

この体験から目標設定の意味、そして言葉の力について改めて考えるようになっていきます。そして、中田さんの変化率のすごさには驚嘆せずにはいられません。鮎谷さんもメルマガなどで何度かおっしゃっておられると思いますが、「変化率が高い人とは基準値が高い人である」という言葉の姿を見ているような想いです。この対談音源を聞けるって運がいいな、と思っております。

ありがとうございました。
引き続き、よろしくお願い申し上げます。

（金山 直志 様）

数年前の目標設定音源でスタートラインに立ち、先日のピラミッド音源で禪を締め直したつもりでしたが、今回の音源で再度「やれー」と発破をかけていただいたので、改めて「変化変容」の地味な、そして「映えない」、年単位いや一生続く修業に励みます。

鮎谷さん、スタッフのみなさん、お世話になっております。

九死一生&面目躍如インタビュー音源の感想を送らせていただきます。

まずは、九死一生船津さんですが、音源の案内に「自殺云々」という文字があったのはわかっておりましたが、ホントにリアルな迫力があり、私もリーマンショックでくらったこともあって他人事とは思えず、3時間以上の音源を一気に聴き切ってしまいました。

最も印象に残ったことは、年間プログラムで現状とその心情を打ち明けられた場面でした。その時のお気持ちはお察しする程度で、真に理解することはできませんが、私の勝手な想像では、そのことが大復活への起点となったように思いました。同じ状況に陥ったときに自分だったら「自殺を考えた」というところまで、全てを晒すことができたでしょうか？とわが身に置き換えてみると、仮に自殺を考えるまで追い詰められていたとしても、志の高い仲間の前でそれを全て隠さずに話すことはしないし、できないだろうと思いました。その点、全てを吐露された船津さんは心底凄いなと尊敬の念を抱きました。

そして何より、そのような場を創り上げ、時々刻々進化し続けて、さらにアドリブで船津さんに対応されていたのをお聴きして、鮎谷さんも「ホント、マジで、スゲーな・・・」と感動してしまい、涙してしまいました。

次に、面目躍如中田さんです。鮎谷さんから「優秀である」という前フリがあったので、自分には縁遠い方だろう・・・という先入観をもって聴きはじめましたが、優秀な方にはやはり理由がある・・・と実感させられ、己の至らなさを痛感いたしました。インプット(音源生き字引と鮎谷さんに公認されました笑)もアウトプットも、足元にも及ばないというのはこのことか！と居た堪れない気持ちになると同時にまだまだ膨大な伸びしろがある！と解釈して、毎日の時間の使い方を改めて見直し、日々音源を聴いて、ピラミッドを精緻にし、行動量を増やすことを繰り返していきます。

印象に残ったのは、鮎谷さんが「何で買わんのかなあ・・・ホント勿体ないなあ」とぼやく(笑)ところでした。特に「経験を言語に落とすという大変なプロセ

スを経ている」「色々な本などで勉強すると、内容が干渉し合ってしまうが、そのバグを取りきってひとつのシステムとして提供している」「OS系の何回も繰り返せる音源はありそうでなかなかない」の辺りが「ホントそうだなあ・・・」とグサグサと刺さりました。

最後に、数年前の目標設定音源でスタートラインに立ち、先日のピラミッド音源で禪を締め直したつもりでしたが、今回の音源で再度「やれーーー」と発破をかけていただいたので、改めて「変化変容」の地味な、そして「映えない」、年単位いや一生続く修業に励みます。 鮎谷さん、船津さん、中田さん、お三方に一步でも近づけるよう精進いたします。ありがとうございました。

(K. K 様)

すでに何度か聞いてみましたが、そのたびに発見のある音源です。伸びしろがたくさんあるという意味で、「あれもこれも、やれていないよな」と気づくことがたくさんあります。

コロナの影響で仕事がなくなったタイミングでしたので、これはと思い購入いたしました。この音源を聞く以前から、仕事や人生のことについて改めてあれこれと考えていました。「人生の中でやらかした」ということも何度もありましたし、コロナ禍以前から取り組んでいた副業について真剣に取り組んでいけば、もっと状況は違っただろうと悔やむ気持ちも湧いていました。

自分がやらかしたタイミングではありませんが、船津さんに対して「なにを甘っちょろいことを言っているんだ」と活を入れられた話は、わたしに言われているように感じます。

年間プログラムがそうであるように、この音源も直接的にお金を稼げるとかなにかを学べるという話ではありません。

しかし、お二人の実例や鮎谷さんの語りから、「言語を回す」ということを非常に意識させられるお話でした。メルマガでも、他の音源でも語られていたと思いますが、聞いてはいたけど聞き流していたように思います。

「言語を回す」「言葉の使い方」「物語」

こうしたキーワードこそ、変容を起こすための中心的な役割を果たすものなのだと感じます。

すでに何度か聞いてみましたが、そのたびに発見のある音源です。伸びしろがたくさんあるという意味で、「あれもこれも、やれていないよな」と気づくことがたくさんあります。

- 目標と現実が逆三角形になっている
- 変化率の高い人

この辺りも深く刺さった言葉でした。

日記を書いたり書かなかったりという過ごし方をしていましたが、「言語を回す」という意識で改めて取り組んでいきたいと思います！

ありがとうございましたー！

(S. H 様)

あなたの

【九死一生！】「借金ダルマ」からの大復活！音源＆
【面目躍如！】電通辞めて、年収5倍！音源セット

のご購入をお待ちしております。
お求めは下記リンクよりどうぞ。

<https://form.os7.biz/f/eefd2229/>